

2012年度 大学院生の研究活動記録

注

在籍者	回答者	研究成果	成果有の人数(%)
先端人間科学 12名	7名	有 3名	43%
	回答者率	58%	無 4名

1. 印刷中であっても、掲載が決まっている分は、自己申告により本年度実績として記載可。
2. 記載の仕方は院生の提出したものによる。
3. 論文の審査有無は、自己申告による。

1	指導教員	芋阪 満里子	副指導教員		
	学生氏名	遠藤 香織	研究分野名	心と脳の科学	学年 DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名 審査有無
	学会発表 (国内)	リーディングスパンテスト課題遂行時の事象関連電位変化	池田尊司・芋阪満里子・松吉大輔・肥後克己・片平健史・遠藤香織	2012年5月3日	日本生理心理学会第30回大会プログラム・予稿集 44.
	学会発表 (国内)	日本語版リーディングスパンテストにおける得点化法	遠藤香織・芋阪満里子	2012年6月3日	日本認知心理学会第10回大会発表論文集 124.
	学会発表 (国内)	ワーキングメモリアタスクの実験的痛みに対する影響	中江文・遠藤香織・櫻井輝子・井上潤一・柴田政彦・芋阪満里子・眞下節	2012年7月7日	日本ペインクリニック学会誌, 19, 437.
	学会発表 (国内)	日本語版リーディングスパンテストにおける新たな得点化法の検討	遠藤香織・芋阪満里子	2012年9月11日	日本心理学会第76回大会プログラム 1PMA23.
	学会発表 (国内)	事象関連電位を用いたリーディングスパンテストのターゲット語処理に関する検討	池田尊司・遠藤香織・肥後克己・芋阪満里子	2012年12月8日	日本ワーキングメモリ学会第10回大会
	学会発表 (国外)	The influence of working memory task to experimental heat pain.	Nakae, A., Endo, K., Sakurai, T., Hagiwara, S., Shibata, M., Osaka, M., & Mashimo, T.	2012年7月7日	14th World Congress on Pain
	研究会発表	ワーキングメモリ研究の縦・横・斜めのつながり	遠藤香織	2012年7月25日	2012年度第6回横のつながり研究会
	研究会発表	Age differences in working memory as measured by Japanese reading span test リーディングスパンテストにおけるワーキングメモリの年齢差	遠藤香織	2013年1月19日	大阪大学・玉川大学GCOE合同ワークショップ
	研究会発表	高齢者用リーディングスパンテストを用いたワーキングメモリ研究	遠藤香織	2013年3月2日	認知心理学会高齢者心理研究部会第7回研究会
	その他	日本学術振興会の特別研究員(DC1・DC2)の申請書の書き方	遠藤香織	2012年4月19日	第27回人間科学研究科教育改革推進室セミナー「競争的資金獲得への道―「受かる」申請書の書き方とは―」

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.4	遠藤 香織	平成24年度 科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	独立法人 日本学術振興会

2	指導教員	芋阪 満里子	副指導教員		
	学生氏名	肥後 克己	研究分野名	心と脳の科学	学年 MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名 審査有無
	学会発表 (国内)	リーディングスパンテスト課題遂行時の事象関連電位変化	池田尊司・芋阪満里子・松吉大輔・肥後克己・片平健史・遠藤香織	2012年5月3日	日本生理心理学会第30回大会プログラム・予稿集 44.
	学会発表 (国内)	眼球運動計測による視空間性ワーキングメモリ課題遂行に関わる認知プロセスの検討	肥後克己	2012年12月18日	日本ワーキングメモリ学会第10回大会
	学会発表 (国内)	事象関連電位を用いたリーディングスパンテストのターゲット語処理に関する検討	池田尊司・遠藤香織・肥後克己・芋阪満里子	2012年12月8日	日本ワーキングメモリ学会第10回大会
	研究会発表	Comparing Forward and Backward Corsi Block Tasks using NIRS.	Higo, K.	2012年3月19日	Bielefeld-Osaka Workshop 2012.
	研究会発表	コルシブロック課題について	肥後克己	2012年7月20日	2012年度第7回横のつながり研究会
	研究会発表	Cognitive process required for the Corsi Block Task: An eye movements study	肥後克己	2013年1月19日	大阪大学・玉川大学GCOE合同ワークショップ

3	指導教員	檜垣 立哉	副指導教員	村上 靖彦	
	学生氏名	高階 絵理子	研究分野名	生命と社会システム	学年 MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名 審査有無
	年報(書評)	Time Travels : Feminism, Nature, Power	高階 絵理子	2013年 近刊	年報人間科学 34号

行動学系	在籍者	回答者	研究成果	成果有の人数(%)
	54名	48名	有37名	77%
	回答者率	89%	無11名	

1	指導教員	篠原 一光	副指導教員	臼井伸之介、釘原直樹		
	学生氏名	彦野 賢	研究分野名	適応認知行動学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	精神的負担を下げるための方策に関する実験的検討 (業務指示方法)	彦野賢,内藤宏,篠原一光,余村朋樹	2012年10月1日	INSS JOURNAL 19, 2-9	
	学会発表 (国内)	業務指示の与え方と時間圧力が受け手の精神的作業負担に及ぼす影響	彦野賢,内藤宏,篠原一光	2012年9月11日	日本心理学会第76回大会	
	学会発表 (国内)	精神的作業負担と繁忙感との関係	彦野賢,内藤宏,篠原一光	2013年3月28日	日本原子力学会2013春の年会(予定)	
	学会発表 (国外)	The relationship between the method of instructing subordinates to perform assigned job duties and the degree of mental workload on the recipients of the instruction	HIKONO Masaru, NAITO Hiroshi and SHINOHARA Kazumitsu	2012年8月30日	Proceedings of First International Symposium on Socially and Technically Symbiotic Systems, 42	

2	指導教員	篠原 一光	副指導教員	臼井 伸之介・青野 正二		
	学生氏名	吉田 周平	研究分野名	適応認知行動学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	マルチモデル刺激検出課題法による車載情報機器操作時の精神的負担評価に関する研究	吉田周平・内藤 宏・篠原一光・石川貴洋・石田健二	2012年9月11日	日本心理学会第76回大会一般研究発表	
	学会発表 (国内)	車載情報機器操作時の精神的負担の行動的評価手法の開発と妥当性の検討	石川貴洋・石田健二・吉田周平・内藤 宏・篠原一光	2012年10月4日	自動車技術会2012年秋季大会学術講演会前刷集117-12, 1-6.	

3	指導教員	篠原 一光	副指導教員			
	学生氏名	北村 昭彦	研究分野名	適応認知行動学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	両眼・単眼に提示された虚像に対する情報処理(2)—有効視野を用いた注意特性の検討—	北村昭彦・内藤宏・木村貴彦・篠原一光・佐々木隆・奥村治彦	2012年9月12日	日本心理学会大会発表論文集, 巻76th, p. 597	
	学会発表 (国内)	両眼・単眼に提示された虚像に対する情報処理(1)虚像の大きさと背景画面の違いに基づく距離評価	木村貴彦・北村昭彦・内藤宏・篠原一光・佐々木隆・奥村治彦	2012年9月13日	日本心理学会大会発表論文集, 巻76th, p. 596	

4	指導教員	篠原 一光	副指導教員			
	学生氏名	原田 僚子	研究分野名	適応認知行動学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	視認性向上によるエレベータ開閉ボタンの改善	原田僚子・内藤宏・篠原一光	2012年10月28日	関西心理学会第124回大会発表論文集 62.	

5	指導教員	篠原 一光	副指導教員	臼井伸之介,権藤恭之		
	学生氏名	藤井 達史	研究分野名	適応認知行動学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	P300における精神的作業負担の個人差	藤井達史	2012年9月13日	日本心理学会第76回大会論文集 pp. 739	○
	学会発表 (国内)	知覚負荷を操作したオドボール課題での課題無関連刺激への注意とワーキングメモリ容量個人差の関係	藤井達史	2012年12月8日	第10回日本ワーキングメモリ学会 pp. 9	○
	研究会発表	精神的作業負担を伴う課題時の事象関連電位とワーキングメモリ容量の関係	藤井達史	2012年11月3日	第22回 関西若手実験心理学研究会	

6	指導教員	釘原 直樹	副指導教員	佐藤真一・川端 亮		
	氏名	上原 依子	研究分野名	対人社会心理学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目/書名	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	分配場面における過度の規範意識と公正世界観の影響の比較検討	上原依子	2012年10月21日	法と心理学会第13回大会抄録集, 21-22.	
	学会発表 (国内)	分配場面における利他的規範の信念化プロセスの検討	上原依子	2012年11月18日	日本社会心理学会第53回大会発表論文集, 116.	
	学会発表 (国内)	自己犠牲行動の発現プロセスに社会環境認知がおよぼす影響	上原依子	2012年2月1日	社会神経科学研究会第2回大会発表抄録集	
	学会発表 (国内)	青年期における道徳規範の認知傾向と動機づけ要因—社会・対人間・個人内における利得の視点から—	上原依子	2013年3月17日	日本発達心理学会第24回大会発表論文集	
	学会発表 (国外)	Social and internal maladjustment caused by the perception of norms: The process of sacrificial selection in a competitive situation	UEHARA Yoriko	2012年7月26日	30th International Congress of Psychology	○

<研究助成>

年月	受賞者名	助成金の名称	授与団体
2012.7	上原依子	日本心理学会国際会議等参加旅費補助金	日本心理学会
2013.3	上原依子	法と心理学会研究助成	法と心理学会

7 指導教員	釘原 直樹	副指導教員		学年	DC 3 年次
学生氏名	西浦 真喜子	研究分野名	対人社会心理学	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
学会発表 (国内)	よく知っている=たくさん知っている?—関係の初期段階における主観的熟知性と熟知量の縦断的検討—	西浦 真喜子・大坊郁夫	2012年9月23日	日本グループ・ダイナミックス学会第59回大会発表論文集, 236-237.	○
学会発表 (国内)	複数の友人に感じる魅力と孤独感との関連	西浦 真喜子・大坊郁夫	2012年11月18日	日本社会心理学会第53回大会発表論文集, 39.	
学会発表 (国外)	Subjective familiarity, friends' attraction, and their longitudinal association.	Makiko Nishiura & Ikuro Daibo	2013年1月17日	The Society for Personality and Social Psychology 14th Annual Meeting.	

8 指導教員	釘原 直樹	副指導教員	佐藤 真一	学年	DC 3 年次
学生氏名	藤原 健	研究分野名	対人社会心理学	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
学術論文 (国内), 研究会誌	小集団の問題解決場面におけるコミュニケーション行動と対人認知との関係(2)—コミュニケーションと対人関係—	藤原 健・大坊郁夫・松山早希	2012年3月	電子情報通信学会技術研究報告, 111(59), 183-188.	○
学術論文 (国内)	二者間会話場面における非言語行動の抽出法—動画・音声解析ソフトとイベントレコーダーについての比較検討—	藤原 健・大坊郁夫	2012年3月	対人社会心理学研究, 12, 163-170.	
学術論文 (国内)	感情が言語行動に与える影響—二者間会話場面における定量的検討—	藤原 健・大坊郁夫	2012年9月	社会言語科学, 15, 29-37.	
学術論文 (国内), 研究会誌	競争/協調と感情状態が表情人物の判断に与える影響	藤原 健・大坊郁夫	2013年1月	電子情報通信学会技術研究報告, 112(412), 59-64.	○
著書 (分担執筆)	ポジティブ感情の機能	藤原 健	2013年3月 刊行予定	二宮克美・浮谷秀一・堀毛一也・安藤寿康・藤田主一・小塩真司・渡邊芳之(編)パーソナリティ心理学ハンドブック	
学会発表 (国内)	動画・音声解析に基づく非言語行動の抽出—イベントレコーダーによる観察法および第三者による行動評価との比較—	藤原 健・大坊郁夫	2012年9月	日本心理学会第76回大会発表論文集, 937.	○
学会発表 (国内)	誘導法の異なる感情が会話場面に与える影響の比較	藤原 健・大坊郁夫	2012年11月	日本社会心理学会第53回大会発表論文集 3.	
学会発表 (国外)	The influence of competition / cooperation and affective state on the impression of a smile.	Fujiwara, K., & Daibo, I.	2013年1月	The 14th Annual Meeting of the Society for Personality and Social Psychology, New Orleans, Louisiana, January.	
研究会発表	対面二者間会話における感情の影響—話者間の感情構成の視点から—	藤原 健	2012年5月	第390回 KSP (関西社会心理学研究会)	
研究会発表	対人コミュニケーションにおける感情—競争/協調と感情が笑顔の人物への会話動機に与える影響—	藤原 健	2013年2月	東北大学電気通信研究所共同プロジェクト研究会「場と対人コミュニケーション」	
国内 ワークショップ (企画)	ポジティブ感情の心理学—その現状と展望	企画者: 藤原 健	2012年5月	日本感情心理学会第20回大会にて	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.4	藤原 健	平成24年度 科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	独立法人 日本学術振興会
2012.9	紀ノ定 保礼, 藤原 健(他5人)	大学院学生研究集会開催支援金	大阪大学大学院人間科学研究科教育改革推進室

9 指導教員	釘原 直樹	副指導教員		学年	DC 2 年次
学生氏名	朴 喜静	研究分野名	対人社会心理学	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
学術論文 研究会誌	嘘判断における感情状態が及ぼす影響	朴 喜静・大坊 郁夫	2013年3月4-5日(予定)	電子情報通信学会技術研究報告	○
学会発表 (国内)	嘘をつく能力が欺瞞時に表われる行動に及ぼす影響	朴 喜静・大坊 郁夫	2012年11月17-18日	日本社会心理学会第53回大会論文集 155	
学会発表 (国外)	The effect of deception ability on changes in facial expression when lying	Park, H. J. & Daibo, I	2012年8月23-25日	the conference of Korean Psychology Association	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.8	朴 喜静	平成24年度国際会議旅費補助金	日本心理学会

10	指導教員	釘原 直樹	副指導教員	足立 浩平・佐藤 眞一		
	学生氏名	高原 龍二	研究分野名	対人社会心理学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	意識調査に関するコンサルテーションの枠組み及び実践	高原 龍二	2012年9月	産業・組織心理学研究, 26, 63-75.	○
	学会発表 (国内)	教員の精神疾患休職と職場風土の関連	高原 龍二	2012年9月11日	日本心理学会第76回大会発表論文集 1172.	

11	指導教員	釘原 直樹	副指導教員	森川 和則		
	学生氏名	曹美庚	研究分野名	対人社会心理学	学年	DC 1 年次

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.4	曹 美庚	平成24年度 科学研究費補助金(基盤C)	独立法人 日本学術振興会

12	指導教員	釘原 直樹	副指導教員	佐藤 眞一, 権藤 恭之		
	学生氏名	武藤 麻美	研究分野名	対人社会心理	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	内・外集団における異なる価値観の保持者に対する心理的距離と印象評価の連関	武藤麻美・釘原直樹	2012年9月11日	日本心理学会第76回大会論文集	○
	学会発表 (国内)	実験的操作を用いた心理的距離と印象評価の連動性についての検討	武藤麻美・釘原直樹	2012年11月18日	日本社会心理学会第53回大会論文集 58.	
	学会発表 (国外)	Psychological distance and impressions of Japanese and Americans having pro- or anti-war opinions	Mami MUTO and Naoki KUGIHARA	2013年1月19日	the 14th Annual Meeting of the Society for Personality and Social Psychology 307.	

<受賞>

年月	受賞者名	賞名	授与団体
2012.6	武藤 麻美	大学院生海外学会発表支援	日本社会心理学会

13	指導教員	釘原 直樹	副指導教員	佐藤眞一・檜垣立哉		
	学生氏名	寺口 司	研究分野名	対人社会心理学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	攻撃抑止における第三者の重要性	寺口 司・釘原直樹	2013年3月(予定)	対人社会心理学研究	○
	学会発表 (国内)	正当化装置としての正義:『正義』が攻撃評価に与える影響	寺口 司・釘原直樹	2012年11月18日	社会心理学会第53回大会	

14	指導教員	釘原 直樹	副指導教員	大坊 郁夫		
	学生氏名	松山 早希	研究分野名	対人社会心理学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文, 研究会誌	2者間会話におけるパーソナリティ認知と自己の表出との関連	松山早希・大坊郁夫・谷口淳一	2012年3月6日	電子情報通信学会技術研究報告書, 111(464), 73-78.	○
	学術論文, 研究会誌	小集団の問題解決場面におけるコミュニケーション行動と対人認知との関係(2)コミュニケーション行動と対人関係	藤原健・大坊郁夫・松山早希	2012年3月6日	電子情報通信学会技術研究報告書, 111(464), 79-84.	
	学会発表 (国内)	2者間会話におけるパーソナリティ認知と自己の表出との関連	松山早希・大坊郁夫・谷口淳一	2012年11月18日	日本社会心理学会第53回大会論文集 165.	
	学会発表 (国外)	The Effect of Personality Perception and Self-expression in Dyadic Conversations	Saki MATSUYAMA, Ikuo DAIBO	2012年8月24日	the conference of Korean Psychology Association	

15	指導教員	佐藤 眞一	副指導教員	権藤 恭之		
	学生氏名	石岡 良子	研究分野名	臨床死生学・老年行動学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	高齢者を対象とした聴力の主観評価尺度の作成	石岡良子・権藤恭之・黒川育代・蓮花のぞみ	2012年10月10日	老年社会科学 34(3), pp.317-314	○
	学術論文 (国内)	メモの利用が高齢者の展望的記憶に及ぼす補償効果の検証と効果的なメモの検討	山根裕樹・権藤恭之・蓮花のぞみ・石岡良子	2012年7月	応用老年学, 6(1), pp.50-58	○
	学術論文 (国内)	高齢者の世代性および世代性行動と心理的Well-beingの関係-若年者からのフィードバックに着目した検討-	田淵 恵, 中川 威・石岡良子・権藤恭之	2012年	世代間交流学会誌, 2(1), pp.1.19-24	○
	紀要論文	高齢夫婦の精神的健康と認知機能に関する研究動向と展望	石岡良子	2012年3月	生老病死の行動科学, 16, pp.47-54	
	学会発表 (国内)	地域在住高齢者を対象とした2つの認知機能検査間の関連 SONICプロジェクト・80歳調査の結果より	稲垣宏樹, 権藤恭之, 増井幸恵, 小川まどか, 中川威, 石岡良子, 立平起子, 高橋龍太郎	2012年9月	第76回日本心理学会大会	

学会発表 (国内)	感情経験の年齢差に対する感情調整の媒介効果	中川 威, 権藤恭之, 増井幸恵, 田淵 恵, 石岡良子, 立平起子, 小園麻里菜	2012年9月	第76回日本心理学会大会
学会発表 (国内)	地域高齢者における老年的超越の関連要因の検討: 年齢, 身体状況, 他者との関係性に焦点をあてて-SONICデータを用いた検討.	増井幸恵, 中川威, 権藤恭之, 小川まどか, 石岡良子, 立平起子, 田淵恵, 稲垣宏樹, 高橋龍太郎	2012年9月	第76回日本心理学会大会
学会発表 (国内)	高齢者の余暇活動と認知機能の関連 SONIC 研究における 70 歳調査結果より	小園麻里菜・権藤恭之・小川まどか・石岡良子・高橋龍太郎・増井幸恵・中川 威・田淵恵・立平起子	2012年9月	第76回日本心理学会大会
学会発表 (国内)	高齢者の余暇活動のパターンと性格傾向の関係-SONIC Studyにおける70歳調査の結果から-	小川まどか・石岡良子・権藤恭之・増井幸恵・中川威・田淵恵・新井康通・高橋龍太郎	2012年9月	第76回日本心理学会大会
学会発表 (国外)	Development of Life Management Strategies through Work Experience and its Effect on Subjective Well-being in Elderly People	Ishioaka Y, Gondo Y, Takahashi R, Ikebe K, Masui Y, Kamide K, Arai Y, Ogawa M, Nakagawa T, Tabuchi M, & Tatsuhiro Y	2012年6月	21th Nordic Congress of Gerontology
研究会発表	Dementia Status assessed with Global Deterioration scale among Japanese Centenarians.	Ishioaka Y, Gondo Y, & Hirose N	2012年6月	International Centenarian Consortium meeting

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.4	石岡 良子	平成24年度 科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	独立法人 日本学術振興会
2012.9	紀ノ定保礼、石岡良子(他4名)	大学院学生研究集会開催支援金	大阪大学大学院人間科学研究科教育改革推進

16	指導教員	佐藤 眞一	副指導教員			
学生氏名	稲垣 宏樹	研究分野名	臨床死生学・老年行動学	学年	DC 3 年次	
論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無	
学術論文 (国内)	都市在住高齢者の日中の眠気	岡村毅, 井藤佳恵, 金野倫子, 稲垣宏樹, 杉山美香, 佐久間尚子, 粟田圭一	2012年9月	日本公衆衛生雑誌, 59(9), 675-683	○	
学術論文 (国外)	Association between subjective memory complaints and mental health well-being in urban community-dwelling elderly in Japan.	Ito K, Inagaki H, Sugiyama M, Okamura T, Shimokado K, Awata S.	2013年1月	Garitr Garontol Int, 13(1), 234-235	○	
学術論文 (国外)	Walking exercise and cognitive functions in community-dwelling older adults: preliminary results of a randomized controlled trial.	Ijuin M, Sugiyama M, Sakuma N, Inagaki H, Miyamae F, Ito K, Kojima N, Ura C, Awata S	2013年1月	Int J Geriatr Psychiatry, 28(1), 109-110	○	
学術論文 (国外)	Personality and body mass index in elderly people living the community in Japan.	Iwasa H, Kai I, Masui Y, Gondo Y, Kwaai C, Inagaki H	2012年11月	Journal of Aging Research & Clinical Practice, 1(3), 225-229	○	
学会発表 (国内)	特定高齢者基本チェックリスト項目と精神的健康尺度との関連.	稲垣宏樹, 井藤佳恵, 佐久間尚子, 杉山美香, 岡村毅, 粟田圭一	2012年10月.24-26日	第71回日本公衆衛生学会総会		
学会発表 (国内)	地域在住高齢者を対象とした2つの認知機能検査間の関連-SONIC80歳調査におけるMoCAおよびMMSEの比較-	稲垣宏樹, 権藤恭之, 増井幸恵, 小川まどか, 中川威, 石岡良子, 立平起子, 高橋龍太郎	2012年9月11-13日	日本心理学会第76回大会		
学会発表 (国内)	地域高齢者における老年的超越の関連要因の検討: 年齢, 身体状況, 他者との関係性に焦点をあてて-SONICデータを用いて-	増井幸恵, 中川威, 権藤恭之, 小川まどか, 石岡良子, 立平起子, 田淵恵, 稲垣宏樹, 高橋龍太郎	2012年9月11-13日	日本心理学会第76回大会		
学会発表 (国内)	現代高齢者の生活特性に配慮した新たな活動能力指標の開発(その1)-項目選定および予備調査の概要-	稲垣宏樹, 増井幸恵, 吉田祐子, 岩佐一, 大塚理加, 吉田英世, 菊地和則, 吉田裕人, 野中久美子, 島田裕之, 鈴木隆雄	2012年6月9-10日	老年社会学会第54回大会		
学会発表 (国内)	現代高齢者の生活特性に配慮した新たな活動能力指標の開発(その2)-新指標における 地域差および男女差の検討-	吉田祐子, 増井幸恵, 稲垣宏樹, 岩佐一, 大塚理加, 吉田英世, 菊地和則, 吉田裕人, 野中久美子, 島田裕之, 鈴木隆雄	2012年6月9-10日	老年社会学会第54回大会		

17	指導教員	佐藤 眞一	副指導教員	権藤 恭之		
	学生氏名	立平 起子	研究分野名	臨床死生学・老年行動学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	感情経験の年齢差に対する感情調整の媒介効果	中川 威・権藤恭之・増井幸恵・田淵 恵・石岡良子・立平起子・小園麻里菜	2012年9月12日	日本心理学会 第76回大会	
	学会発表 (国内)	高齢者の余暇活動と認知機能の関連—SONIC研究における70歳調査結果より—	小園麻里菜・権藤恭之・小川まどか・石岡良子・高橋龍太郎・増井幸恵・中川威・田淵恵・立平起子	2012年9月11日	日本心理学会 第76回大会	
	学会発表 (国内)	地域在住高齢者を対象とした2つの認知機能検査間の関連—SONICプロジェクト・80歳調査の結果より—	稲垣宏樹・権藤恭之・増井幸恵・小川まどか・中川威・石岡良子・立平起子・高橋龍太郎	2012年9月11日	日本心理学会 第76回大会	
	学会発表 (国内)	地域高齢者における老年的超越の関連要因の検討 年齢、身体状況、他者との関係性に焦点をあてて—SONICデータを用いた検討	増井幸恵・中川威・権藤恭之・小川まどか・石岡良子・立平起子・田淵恵・稲垣宏樹・高橋龍太郎	2012年9月11日	日本心理学会 第76回大会	
	学会発表 (国外)	Development of Life Management Strategies through Work Experience and its Effect on Subjective Well-being in Elderly People	Yoshiko Ishioka, Yasuyuki Gondo, Ryutarō Takahashi, Kazunori Ikebe, Yukie Masui, Kei Kamide, Yasumichi Arai, Madoka Ogawa, Takeshi Nakagawa, Megumi Tabuchi, & Yukiko Tatsuhira	2012年6月12日	21th Nordic Congress of Gerontology	○
	学会発表 (国外)	Relationship between leisure activities and cognitive function among the elderly in Japan	Madoka Ogawa, Yasuyuki Gondo, Ryutarō Takahashi, Kazunori Ikebe, Yukie Masui, Kei Kamide, Yasumichi Arai, Takeshi Nakagawa, Yoshiko Ishioka, Megumi Tabuchi, & Yukiko Tatsuhira	2012年6月12日	21th Nordic Congress of Gerontology	○
	学会発表 (国外)	Cross-validation of a Japanese Version of the Gerotranscendence Scale: Factor Structure, Reliability, and Validity in an Older Japanese Sample	Takeshi Nakagawa, Yukie Masui, Yasuyuki Gondo, Ryutarō Takahashi, Kazunori Ikebe, Kei Kamide, Yoshiko Ishioka, Megumi Tabuchi, & Yukiko Tatsuhira	2012年6月12日	21th Nordic Congress of Gerontology	○

18	指導教員	佐藤 眞一	副指導教員	権藤恭之・足立浩平		
	学生氏名	小園 麻里菜	研究分野名	臨床死生学・老年行動学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	高齢者の余暇活動と認知機能の関連—SONIC研究における70歳調査結果より—	小園麻里菜・権藤恭之・小川まどか・石岡良子・高橋龍太郎・増井幸恵・中川威・田淵恵・立平起子	2012年9月11日	日本心理学会第76大会論文集 951	
	学会発表 (国内)	感情経験の年齢差に対する感情調整の媒介効果	中川威・権藤恭之・増井幸恵・田淵恵・石岡良子・立平起子・小園麻里菜	2012年9月12日	日本心理学会第76大会論文集 857	
	研究会発表	高齢者の余暇活動と認知機能の関連	小園麻里菜	2013年3月2日	日本認知心理学会高齢者心理研究部会第7回研究会	

19	指導教員	佐藤 眞一	副指導教員	権藤 恭之				
	学生氏名	豊島 彩	研究分野名	臨床死生学・老年行動学		学年	DC 2 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	学会発表 (国内)	中高年者の孤独感とソーシャルサポートの授受との関係—サポートの受領と提供の独立的効果—	豊島 彩・佐藤眞一	2012年6月9日	第64回老年社会科学学会大会			
	学会発表 (国内)	日本語版UCLA孤独感尺度第3版の検討—高齢者を対象とした因子構造および信頼性・妥当性の検討—	豊島 彩・佐藤眞一	2012年9月12日	第76回日本心理学会大会			
	学会発表 (国内)	高齢者における食事スタイルとソーシャルサポートの関連	大庭 輝・高野春香・高野裕治・野内 類・島内 晶・豊島 彩・佐藤眞一	2012年9月12日	第76回日本心理学会大会			
	学会発表 (国内)	UCLA孤独感尺度第3版の短縮版の検討—大学生と中高年者における孤独感の関連要因の検討—	豊島 彩・佐藤眞一	2013年3月17日	第24回発達心理学会大会			
	学会発表 (国外)	The relation between subjective ages and well-being in Japanese elderly people	Tovoshima A., Sato S., Gondo Y., Furuna T., Watanabe S., Hirano H., Hirabayashi K., & Shimanouchi	2012年7月25日	30th International Congress of Psychology			○

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.7	豊島 彩	大学院生国際学会海外派遣支援金	大阪大学大学院人間科学研究科

20	指導教員	佐藤 眞一	副指導教員	権藤 恭之				
	学生氏名	松井 智子	研究分野名	臨床死生学・老年行動学		学年	MC 2 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	紀要論文	性格特性を統制した場合の自律訓練法によるリラクゼーション効果	松井智子	2012年3月1日	生老病死の行動科学, 16, 19-28.			○
	学会発表 (国内)	がん患者における医療対人関係問題の質的探索	松井智子・平井啓・松向寺真彩子・金井菜穂子・吉崎有里香・和田奈緒子・徳山まどか・伊藤直	2012年6月23日	第17回日本緩和医療学会学術大会プログラム・抄録集, 435			○
	学会発表 (国内)	孤独感と自尊感情と集団アイデンティティの関係	松井智子・新田慈子・中原純	2012年9月13日	第76回日本心理学会大会発表論文集, 244			○
	学会発表 (国内)	グループ療法によるがん患者の社会的関係の変化	松井智子・平井啓・松向寺真彩子・徳山まどか	2012年9月21日	第25回日本サイコソノロジー学会総会プログラム・抄録集, 145.			○
	学会発表 (国外)	The effect of worries on cancer patients	Tomoko Matsui, Kei Hirai, Masako Shoukouji Masako, Naoko Kanai, Arika Yoshizaki, Naoko Wada, Madoka Tokuyama, Naoshi Ito	2012年6月14日	21st Nordic Congress of Gerontology Copenhagen, Denmark, 289			○
	学会発表 (国外)	Changes in social relations as a result of participation on group therapy in cancer patients.	Tomoko Matsui, Kei Hirai, Masako Shokoji Masako, Madoka Tokuyama	2012年11月14日	Joint Meeting of IPOS 14th World Congress and COSA's 39th Annual Scientific Meeting			○
	研究会発表 (講演)	がん患者における医療対人関係問題の質的探索	松井智子	2012年12月1日	大阪がん緩和ネット研究会			

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.9	松井 智子	国際会議等参加旅費補助金	日本心理学会
2012.9	松井 智子	大学院生国際学会海外派遣支援金	大阪大学大学院人間科学研究科

21	指導教員	佐藤 眞一	副指導教員	権藤 恭之				
	学生氏名	山根 裕樹	研究分野名	臨床死生学・老年行動学		学年	MC 2 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	学術論文 (国内)	メモの利用が高齢者の展望的記憶に及ぼす補償効果の検証と効果的なメモの検討	山根裕樹・権藤恭之・蓮花のぞみ・石岡良子	2012年7月31日	応用老年学, 6, 50-58.			○
	学会発表 (国内)	認知機能が展望的記憶の遂行と外的記憶補助の利用に及ぼす影響に関する研究	山根裕樹・権藤恭之・蓮花のぞみ・石岡良子	2012年9月11日	日本心理学会第76回大会論文集 795			

22	指導教員	佐藤 眞一	副指導教員	権藤 恭之				
	学生氏名	久保田 彩	研究分野名	臨床死生学・老年行動学		学年	MC 1 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	学会発表 (国内)	日本語版Collett-Lester Fear of Death Scaleの作成	辻本 耐・久保田 彩	2013年3月17日(予定)	第24回日本発達心理学会			

23	指導教員	佐藤 眞一	副指導教員	権藤恭之・金澤忠博		
	学生氏名	豊田 麻実	研究分野名	臨床死生学・老年行動学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国外)	Discrepancy and consistency between staff and institutional policy with regard to the actual condition of care in day care service in Japan	Mami Toyoda	2012年6月11日	Nordic Congress of Gerontology	○

24	指導教員	青野 正二	副指導教員	赤井 誠生、苧阪 満里子		
	学生氏名	乾 将晃	研究分野名	認知脳心理学・環境心理学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	図記号の表現形式が経路探索に及ぼす影響	乾 将晃・青野 正二	2012年9月12日	日本心理学会第76回大会論文集 1235	

25	指導教員	青野 正二	副指導教員	苧阪 満里子、佐藤 眞一		
	学生氏名	河内 なつみ	研究分野名	環境心理学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	コミュニケーションが環境音評価に与える影響について	河内なつみ、青野正二	2012年9月12日	日本心理学会第76回大会	
	研究会発表	生活環境音の評価にコミュニケーションが与える影響	河内なつみ、青野正二	2012年7月20日	日本音響学会 騒音・振動研究会	

26	指導教員	臼井 伸之介	副指導教員	釘原 直樹・篠原 一光		
	学生氏名	紀ノ定 保礼	研究分野名	応用行動学・ボランティア行動学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	ポジティブな認知の歪みが高齢自転車利用者の道路横断判断に及ぼす影響	紀ノ定 保礼・臼井伸之介	2012年3月31日	交通心理学研究, 27(1), 9-18.	○
	学術論文 (国内)	The Influence of Expectation and Cognitive Bias on Cyclists' Road Crossing Intentions: An Application of the Theory of Planned Behavior	Yasunori KINOSADA & Shinnosuke USUI	2012年11月30日	Japanese Journal of Applied Psychology, 38, 58-67.	○
	学術論文 (国外)	Influence of Cognitive Bias on Young Cyclists' Road Crossing Intentions at Non-Signalized Intersections	Yasunori KINOSADA & Shinnosuke USUI	2012年10月28日	Advances in Traffic Psychology, Ashgate Publishing, 113-123.	○
	学会発表 (国外)	The Possibility of Reducing Cyclists' Unrealistic Optimism by Changing the Stereotypical Image of Victims in Bicycle-related Accident	Yasunori KINOSADA & Shinnosuke USUI	2012年8月29日	The 5th International Conference on Traffic and Transportation Psychology	○
	研究会発表	まだ渡れるだろう - 自転車利用者のポジティブに歪んだ認知の影響-	紀ノ定 保礼・臼井伸之介	2012年5月29日	高齢者交通研究会第70回研究会	
	研究会発表	交差点における自転車利用者の横断可否判断の心理的規定因	紀ノ定 保礼・臼井伸之介	2012年12月5日	一般社団法人交通科学研究会 平成24年度研究発表会	
	研究会発表	"弱者"であることの認知に基づく接近車両の行動の予測	紀ノ定 保礼・臼井伸之介	2012年12月19日	高齢者交通研究会第76回研究会	

<受賞>

年月	受賞者名	賞名	授与団体
2013.1	紀ノ定 保礼	優秀発表賞	一般社団法人交通科学研究会

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.4	紀ノ定 保礼	平成24年度 科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	独立行政法人 日本学術振興会
2012.9	企画代表者 紀ノ定 保礼(他6人)	大学院学生研究集会開催支援金	大阪大学大学院人間科学研究科教育改革推進室

27	指導教員	臼井 伸之介	副指導教員	篠原 一光・佐藤 眞一		
	学生氏名	森泉 慎吾	研究分野名	応用行動学・ボランティア行動学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	リスクテイキング行動尺度の信頼性・妥当性の再検証	森泉慎吾・臼井伸之介	2011年12月10日	労働科学, 87, 6, 211 - 225	○
	学術論文 (国内)	リスク傾向と違反行動の関連についての実験的検討	森泉慎吾・臼井伸之介	印刷中	交通科学, 43, 2	○
	学会発表 (国内)	バス運転者の運転行動特性と急発進の心理的背景	須和憲和・中井 宏・森泉慎吾・臼井伸之介	2012年6月10日	日本交通心理学会第77回大会発表論文集, 51-54.	○
	学会発表 (国外)	The Effect of Tendency to Take Risks in Daily Life on Future Accident Involvement.	Shingo MORIZUMI, Shinnosuke USUI, Hiroshi NAKAI	2012年8月30日	5th International Conference on Traffic & Transport Psychology	○
	研究会発表 (国内)	リスクテイキング行動尺度の作成と信頼性・妥当性の検証	森泉慎吾	2012年6月23日	安全人間工学研究部会第12回研究会	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.4	森泉 慎吾	平成24年度 科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	独立法人 日本学術振興会

28	指導教員	臼井 伸之介	副指導教員	釘原直樹・篠原一光		
	学生氏名	須和 憲和	研究分野名	応用行動学・ボランティア行動学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	バス運転者の運転行動特性と急発進の心理的背景	須和憲和・中井宏・森泉慎吾・臼井伸之介	2012年6月9日	日本交通心理学会第77回大会論文集51-54	

29	指導教員	日野林 俊彦	副指導教員	金澤 忠博、釘原 直樹		
	学生氏名	清水 真由子	研究分野名	比較発達心理学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	2歳児の物の所有を巡るやり取りにおける向社会的行動	清水(加藤)真由子	2012年9月30日	行動科学, 51, 1, 1-8	○
	学会発表 (国内)	5-6歳齢保育園児における向社会的行動の互恵的なやり取り	清水(加藤)真由子, 大西賢治, 金澤忠博, 日野林俊彦	2013年3月17日	第24回日本発達心理学会大会論文集(掲載ページ未定)	

30	指導教員	金澤 忠博	副指導教員	日野林 俊彦		
	学生氏名	井崎 基博	研究分野名	比較発達心理学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	自閉症スペクトラム児のプロソディ理解	井崎基博・金澤忠博・鎌田次郎 ほか	2013.3.16 (予定)	日本発達心理学会第24回大会論文集 335	

<その他:新聞記事など>

年月	氏名	内容	掲載紙誌名
2012.9	井崎基博	LD親の会で講演した内容について取材に協力した	宮崎日日新聞
2013.1	井崎基博	自閉症児の療育についての取材に協力した	宮崎日日新聞

31	指導教員	志村 剛	副指導教員	八十島 安伸		
	学生氏名	木村 佳代	研究分野名	行動生理学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	The role of CRF in the amygdala on the ingestion of palatable solutions	Kayo Kimura and Tsuyoshi Shimura	2012年10月5日	日本味と匂学会第46回大会	

32	指導教員	足立 浩平	副指導教員	狩野 裕, 篠原一光		
	学生氏名	西田 豊	研究分野名	行動データ科学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	データ行列の直接最小二乗近似に基づくファジィクラスタリング	西田豊	2012年9月	2012年度 統計関連学会連合大会	○
	学会発表 (国外)	Variable Selection in K-means Clustering via Regularization Method	Nishida, Y.	2012年3月	The 4th Japanese - German Symposium on Classification	
	研究会発表	Rによるニューラルネットワーク入門	西田豊	2012年3月	日本認知科学会 対話と学習研究会・第46回研究会	
	研究会発表	統計的モデルの考え方: 確率分布から多変量解析まで	日高昇平・西田豊	2012年3月	日本認知科学会 対話と学習研究会・第46回研究会	

33	指導教員	足立 浩平	副指導教員			
	学生氏名	牧野 直道	研究分野名	行動データ科学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	数量化による多肢カテゴリカルデータの因子分析の開発	牧野直道	2012年9月11日	2012年度統計関連学会連合大会	○
	学会発表 (国外)	A matrix decomposition approach to nonmetric factor analysis of multidimensionally quantified dat	Naomichi Makino, Kohei Adachi	2012年12月3日	The 5th International Conference of the ERCIM Working Group on Computing & Statistics	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012. 9	牧野直道	大学院学生国際学会海外派遣支援金	大阪大学大学院 人間科学研究科
2012. 12	牧野直道	論文等の外国語校正支援	大阪大学大学院 人間科学研究科

34	指導教員	熊倉 博雄	副指導教員			
	学生氏名	後藤 遼佑	研究分野名	行動形態学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	霊長類における距骨下関節形態の幾何学的形態解析	後藤遼佑・熊倉博雄	2012年 11月 3日	Anthropological science, 120, 3, p297	

35	指導教員	中道 正之	副指導教員	山田 一憲・藤川 信夫		
	学生氏名	上野 将敬	研究分野名	比較行動学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	野生ニホンザルの母親が怪我をした子へ行った行動	上野将敬・山田一憲・中道正之	2012年5月12日	動物心理学研究, 62, 231.	
	学会発表 (国内)	勝山ニホンザル集団における怪我をした子に対する母親の行動に関する事例研究	上野将敬・山田一憲・中道正之	2012年7月7日	霊長類研究, 28 supplement, S3-S4.	
	学会発表 (国内)	ニホンザルの母親による怪我をした子への反応	上野将敬・山田一憲・中道正之	2012年9月12日	日本心理学研究第76回大会発表論文集, 928.	
	学会発表 (国外)	Effect of soliciting behaviors on grooming reciprocity in free-ranging Japanese macaques.	Masataka UENO, Kazunori YAMADA, Masayuki Nakamichi	2012年8月16日	24th Congress of International Primatological Society	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.4	上野 将敬	平成24年度 科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	独立法人 日本学術振興会

36	指導教員	中道 正之	副指導教員	山田一憲		
	学生氏名	市川 彩代子	研究分野名	比較行動学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	嵐山ニホンザルE集団における25歳以上の超高齢メスの行動特徴	市川彩代子・山田一憲・中道正之	2012年5月13日	日本動物心理学会	
	学会発表 (国内)	嵐山ニホンザルE集団における25歳以上の老齢メスの2年にわたる行動特性	市川彩代子・山田一憲・中道正之	2012年7月7日	日本霊長類学会	

37	指導教員	中道 正之	副指導教員	山田 一憲		
	学生氏名	勝 野 吏子	研究分野名	比較行動学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国外)	Social relationships of nulliparous young adult females beyond the ordinary age of the first birth in a free-ranging troop of Japanese macaques (<i>Macaca fuscata</i>).	Noriko KATSU・ Kazunori YAMADA・ Masayuki NAKAMICHI	2013年1月(電子版2012年8月28日)	Primates, 54, 1, 7-11.	○
	学会発表 (国内)	ニホンザルのコンタクトコール発声における文脈特異性の成体メスと未成年メスでの比較	勝 野 吏子・山田一憲・中道正之	2012年5月13日	動物心理学研究, 62, 2, 230.	
	学会発表 (国内)	ニホンザル成体メスと未成年メスにおけるコンタクトコールの文脈による使い分け	勝 野 吏子・山田一憲・中道正之	2012年7月7日	第28回日本霊長類学会大会プログラム発表抄録集, 37.	
	学会発表 (国内)	ニホンザルによる親和的交渉における音声の使い分けに関する発達的变化	勝 野 吏子・山田一憲・中道正之	2012年9月12日	日本心理学会第76回大会発表論文集, 927.	

社会学・人間学系 在籍者 123名 回答者 97名 研究成果 有 44名 成果有の人数(%) 45%
 回答者率 79% 無 53名

1 指導教員	友枝 敏雄	副指導教員	木前 利秋・吉川 徹		
学生氏名	平野 孝典	研究分野名	社会学理論	学年	DC 3 年次
論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
報告書(大学)	ネット調査にみる自殺への意識	平野 孝典	2013年2月28日	友枝敏雄・平野孝典編、『科研費報告書 社会イメージの復権と社会構想の社会学』、5-30.	
学会発表(国内)	社会規範と自殺——自殺への寛容性と自殺率の関係性	平野 孝典	2012年5月27日	第63回関西社会学会大会	
学会発表(国内)	死刑支持の象徴的意味	平野 孝典	2012年11月3日	第85回日本社会学会大会	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.4	平野 孝典	GCOEプログラム・大学院生調査研究支援	大阪大学大学院経済学研究科・社会経済研究所
2012.12	平野 孝典	平成24年度大学院生に対する各種支援事業	大阪大学大学院人間科学研究科

2 指導教員	友枝 敏雄	副指導教員			
学生氏名	太田明人	研究分野名	社会学理論	学年	MC 2 年次
論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
学会発表(国内)	産業構造の変化と職業能力の変容	太田明人	2012年5月27日	第63回 関西社会学会大会	

3 指導教員	川端 亮	副指導教員	吉川 徹		
学生氏名	乾 順子	研究分野名	経験社会学	学年	DC 3 年次
論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
報告書(大学・研究所等)	男性らしい仕事、女性らしい仕事を重視しているのは誰か	乾順子	2012年12月	『統計数理研究所共同研究レポート287 社会調査関連資源の利活用(1)—SSP-I2010調査活用事例』	
著書(分担執筆)	Influence of wife's full-time employment and gender role attitudes on the division of housework	Junko INUI	2013年3月 印刷中	anaka Sigeto ed., A Quantitative Picture of Contemporary Japanese Families: Tradition and Modernity in the 21st Century, Sendai	
学会報告(国内)	男性の家事分担の変化—NFRJを用いた時点間比較	乾順子	2012年9月	第22回日本家族社会学会、お茶の水女性大学	
学会報告(国内)	仕事の価値志向・性別役割分業意識と社会階層—潜在クラス分析を用いて	乾順子	2012年11月	第85回日本社会学会、札幌学院大学	
学会報告(国外)	Formation and Enactment of Gender-role Attitudes in Marriages: Roles of Conditional Factors	Kamo Yoshinori, Shima Naoko, Inui Junko	2012年8月	107thASA(American Sociological Association) Annual Meeting	○
学会報告(国外)	Effects of Wives's Employment and Couple's Gender Role Attitudes on the Division of Household Labor: An Analysis of NFRJ08 Data	Inui Junko	2012年8月	34th Conference of TheInternational Association for Time Use Reseach	○

4 指導教員	川端 亮	副指導教員	吉川 徹		
氏名	兼田 真広	研究分野名	経験社会学	学年	DC 3 年次
論文分類	論文題目/書名	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/学会名	審査有無
学会発表(国内)	全国調査にみるモバイル・コミュニケーションの現在(5)情報格差の要因の定量的検証	林 真広	2012年11月3日	第85回日本社会学会大会	○

5 指導教員	川端 亮	副指導教員	山中 浩司・吉川徹		
学生氏名	樋口 麻里	研究分野名	経験社会学	学年	DC 3 年次
論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
学会発表(国外)	How Families of Persons with Schizophrenia React to the Biogenetic Explanation of the Illness in Japan	Mari HIGUCHI	2012年7月5日	1st European Congress for Social Psychiatry	○
研究会発表	Pourquoi les Malades Psychiques Japonais Vivent-ils en Marge de la Société?	Mari HIGUCHI	2012年12月18日	Séminaire Henri Maldiney séances et informations pratiques, L' ERRAPHIS (Equipe de Recherches sur les Rationalités Philosophiques et les Savoirs), l' Université de Toulouse II -Le Mirail, France.	
アウトリーチ活動	フランスの精神保健福祉サービスの概要と統合失調症者・家族の生活実態	樋口麻里	2013年3月12日	兵庫県内の精神障害者家族会定例会	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.4	樋口麻里	平成24年度 科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	独立法人 日本学術振興会

6	指導教員	川端 亮	副指導教員			
	学生氏名	吉岡 洋介	研究分野名	経験社会学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	年報 (論文)	ポスト経済成長期において男性の職業意識は「長期雇用」慣行にどう影響したか?	吉岡洋介	2013年3月(予定)	年報人間科学 34号(印刷中)	
	学会発表 (国内)	1990年以降の後期キャリアにおける無職への移行 吉岡洋介 日本学術振興会—グローバル化と制度レジーム論を手がかりとして—	吉岡洋介	2012年5月27日	第63回関西社会学会大会	
	学会発表 (国内)	現代社会における居住形態と社会的な不平等—SSM1995調査・SSP-I2010調査—に見る階層帰属意識との関連から—	吉岡洋介	2012年11月3日	第85回日本社会学会大会	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.4	吉岡洋介	平成24年度 科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	独立法人 日本学術振興会

7	指導教員	川端 亮	副指導教員	吉川 徹		
	学生氏名	李 容玲	研究分野名	経験社会学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国外)	Empirical Study of the Symbolic Function of Law: The Legal Treatment of Koreans in Japan	Yong Ryung Lee	2013年3月(予定)	The International Journal of Interdisciplinary Civic and Political Studies (印刷中)	○
	学会発表 (国外)	Empirical Verification of the Symbolic Function of Law: A Multi Level Analysis	Yong Ryung Lee	2012年6月28日	Interdisciplinary Social Sciences Conference (スペイン)	○
	学会発表 (国外)	Empirical Verification of the Symbolic Function of Law: A Multi Level Analysis	Yong Ryung Lee	2012年7月23日	International Conference on Society, Humanity and History (シンガポール)	○

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.5	李 容玲	大学院学生国際学会海外派遣支援金	大阪大学大学院人間科学研究科
2012.1	李 容玲	論文等の外国語校正支援	大阪大学大学院人間科学研究科

8	指導教員	川端 亮	副指導教員	吉川徹, 辻大介		
	学生氏名	久山 健太	研究分野名	経験社会学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	職業資格のハイカルチャー的二面性—男女別にみる受験行動の規定要因—	久山健太	2012年5月27日	第63回関西社会学会(論文なし)	
	研究会発表	資格研究の視座と社会階層的アプローチ	久山健太	2013年2月11日	第32回関西計量社会学研究会(論文なし)	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.4	久山健太	平成23年度グローバルCOEプログラム「人間行動と社会経済のダイナミクス」大学院生調査研究経費助成	大阪大学大学院経済学研究科

9	指導教員	川端 亮	副指導教員	吉川徹・稲場圭信		
	学生氏名	横井 桃子	研究分野名	経験社会学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	大震災直後における寺社・教会の即時的役割—被災地宗教施設での聞き取り調査から—	三谷はるよ・横井桃子	2012年3月10日	「宗教と社会」学会2011年度関西地区大会	
	学会発表 (国内)	宗教的変数「『宗教的な心』は大切である」の有効性	横井桃子・川端亮	2012年6月17日	「宗教と社会」学会第20回学術大会	
	研究会発表	過疎地域の社会における寺院の役割	横井桃子	2013年1月19日	浄土真宗本願寺派総合研究所特殊研究部会	

10	指導教員	川端 亮	副指導教員	吉川 徹		
	学生氏名	狭間 諒多朗	研究分野名	経験社会学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	年報 (学術論文)	地域社会における文化活動の担い手	狭間 諒多朗	2013年3月(予定)	年報人間科学 第34号(印刷中)	○
	学会発表 (国内)	環境保護意識と健康維持意識の変容	吉川 徹・狭間 諒多朗・橋爪 裕人	2012年11月4日	日本社会学会第85回大会	○
	研究会発表	地域社会における文化活動の担い手	狭間 諒多朗	2012年6月10日	関西計量社会学研究会	

11	指導教員	吉川 徹	副指導教員	川端 亮				
	学生氏名	伊藤 理史	研究分野名	社会データ科学		学年	DC 2 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	年報 (研究ノート)	「大阪府民の政治・市民参加と選挙に関する社会調査」の調査記録—大学院生を研究主体とした量的調査の可能性	伊藤 理史・三谷 はるよ	2013年3月1日	年報人間科学 第34号 (印刷中)			
	学会発表 (国内)	大阪府知事・市長選挙で誰が橋下徹を支持したか—社会経済的地位・格差意識に注目して	伊藤 理史	2012年6月2日	福祉社会学会 第10回大会 論文集 42-43.			

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.4	伊藤 理史	「人間行動と社会経済のダイナミクス」大学院生調査研究助成	大阪大学グローバルCOEプログラム(経済学研究科)
2012.7	伊藤 理史	「若手研究者による社会と文化に関する個人研究」鳥井フェロー	サントリー文化財団

12	指導教員	吉川 徹	副指導教員	川端 亮・稲場 圭信				
	学生氏名	三谷 はるよ	研究分野名	社会データ科学		学年	DC 2 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	学術論文 (国内)	ボランティア・ケアラーは誰なのか?—ボランティア的行為における“K”パターンの再検証	三谷 はるよ	2012年5月26日	フォーラム現代社会学, 11, 29-40.		○	
	報告書 (研究所)	ライフスタイル・ジェンダーと教育—ボランティア参加の変容と社会階層	三谷 はるよ	2012年3月31日	統計数理研究所共同研究レポート287 社会調査関連資源の利活用(1)—SSP-I2010調査の活用事例, 37			
	年報 (研究ノート)	「大阪府民の政治・市民参加と選挙に関する社会調査」の調査記録—大学院生を研究主体とした量的調査の可能性—	伊藤 理史・三谷 はるよ	2013年3月(予定)	年報人間科学 第34号(印刷中)			
	学会発表 (国内)	「ボランティア元年」以後15年における担い手の変容	三谷 はるよ	2012年6月2日	福祉社会学会第10回大会			
	学会発表 (国内)	社会化によるボランティア行動の形成プロセス	三谷 はるよ	2012年11月3日	日本社会学会第85回大会		○	
	学会発表 (国外)	Changes in the Determinants of Volunteering between 1995 and 2010 in Japan	Haruyo Mitani	2012年11月16日	the 41st Annual Conference of the Association for Research on Nonprofit Organizations and Voluntary Action		○	
	研究会発表	大阪府知事・大阪市長同日選挙の支持対立に潜在する住民コンフリクトの実証研究	伊藤 理史・三谷 はるよ	2012年3月24日	大阪大学グローバル COE プログラム「コンフリクトの人文国際研究教育拠点」平成 23 年度大学院生調査研究助成(第一次・第二次・第三次)成果報告会			
	研究会発表	ボランティア参加と宗教的態度の関連の計量的検討	三谷 はるよ	2012年7月14日	「宗教と社会貢献」研究会第8回定例会			
	研究会発表	宗教性の諸次元がボランティア行動に与える影響	三谷 はるよ	2012年8月5日	関西計量社会学研究会第29回定例会			
	学術論文 (国内)における記事	文献紹介 仁平典弘・山下順子(編)「ケア・協働・アンパイドワーク—揺らぐ労働の輪郭—」	三谷 はるよ	2012年10月31日	家族社会学研究, 24(2), 207			

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.4	三谷はるよ	平成24年度 科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	独立法人 日本学術振興会

13	指導教員	吉川 徹	副指導教員	川端 亮				
	学生氏名	谷岡 謙	研究分野名	経験社会学		学年	MC 2 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	学会発表 (国内)	一般化順序ロジットモデルを用いた意識・行動変数の分析	谷岡謙・藤原翔・伊藤理史	2012年3月14日	第53回数理社会学学会大会			
	学会発表 (国内)	格差社会における階層帰属意識—総中流社会との比較	谷岡 謙	2012年5月27日	第63回関西社会学学会			
	研究会発表	SSP-I2010調査のデータ特性	藤原翔・赤枝尚樹・谷岡謙・吉川徹	2012年2月24日	第4回SSP研究会(統計数理研究所共同利用研究公開研究会)			
	研究会発表	SSP-I2010に見る格差社会の階層帰属意識	谷岡 謙	2012年2月25日	第4回SSP研究会(統計数理研究所共同利用研究公開研究会)			

14	指導教員	吉川 徹	副指導教員					
	学生氏名	橋爪 裕人	研究分野名	経験社会学		学年	MC 1 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	年報 (書評論文)	Happiness: Lessons from a New Science, Second Edition, Richard Layard, Penguin Books, 2011	橋爪裕人	2013年(予定)	年報人間科学第34号 p141-145(印刷中)			
	学会発表 (国内)	環境保護意識と健康維持意識の変容	吉川徹・狭間諒多朗・橋爪裕人	2012年11月4日	第85回日本社会学学会大会			

15	指導教員	牟田 和恵	副指導教員	辻 大介		
	学生氏名	稲見 直子	研究分野名	社会環境学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	年報 (研究ノート)	高齢者居住政策の歴史と公営コレクティブハウジングの事業化	稲見 直子	2012年4月	『人間科学年報』大阪大学大学院人間科学研究科社会学・人間学・人類学研究室, 第33号 pp15-26	
	学会発表 (国内)	ひょうご復興コレクティブハウジングと生活援助員による<支援>の限界	稲見 直子	2012年5月	第63回関西社会学会	

16	指導教員	牟田 和恵	副指導教員	辻 大介		
	学生氏名	鈴木 彩加	研究分野名	コミュニケーション社会学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	会報誌 (国内)	女性センターでの学びとエンパワメント	鈴木 彩加	2012年11月30日	女性学年報, 33, 152-5, 日本女性学研究会	○
	研究会発表 (国内)	女性運動と行政の協同を考えるー縫田暁子と男女共同参画ビジョンに着目してー	鈴木 彩加・関 めぐみ・堀 あきこ	2013年3月16日(予定)	第1回ジェンダー研究セミナー, 大阪府立大学女性学研究センター	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.4	鈴木 彩加	平成24年度 科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	独立法人 日本学術振興会

17	指導教員	牟田 和恵	副指導教員	辻 大介		
	学生氏名	玉城 福子	研究分野名	コミュニケーション社会学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書 (大学)	第五章 日本における沖縄に対する植民地主義	玉城福子	2013年3月 予定	『帝国日本の戦時性暴力』53~63.	
	学会発表 (国内)	フェミニズムにおける沖縄への植民地主義	玉城福子	2012年11月3日	日本社会学会	

<その他:新聞記事など>

年月	氏名	内容	掲載紙誌名
2012.6.5	玉城福子	戦争の記憶と現代社会の価値観の関係について	沖縄タイムス
2012.10.24	玉城福子	軍隊と性暴力の関係について	沖縄タイムス

18	指導教員	牟田 和恵	副指導教員	辻 大介		
	学生氏名	河合 翔	研究分野名	コミュニケーション社会学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	臨床動作法における身体的交流の現象学的分析ー脳性麻痺者の視点からー	河合翔	2012年5月19日	第38回日本保健医療社会学会大会	
	学会発表 (国内)	音声認識技術の利用可能性	李義昭・河合翔・滝口哲也	2012年10月28日	障害学会第9回(神戸)大会	
	学会発表 (国内)	動作法における緊張と弛緩の現象学的研究ー脳性麻痺による緊張を中心にー	河合翔	2012年11月18日	現象学会第34回研究大会	
	研究会発表	動作法における緊張と弛緩の現象学的研究ー心と身体的一致・不一致論を越えてー	河合翔	2012年4月7日	臨床実践の現象学研究会	

19	指導教員	牟田 和恵	副指導教員			
	学生氏名	FERMIN, TRICIA ABIGAIL SANTOS	研究分野名	コミュニケーション社会学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	会報誌	Longing for a "Gender-Open Japan": Filipino Yaoi and BL Fans' Imaginations of Contemporary Japanese Gender and Sexual Norms	Tricia Abigail Santos Fermin	2012年8月30日	Japanese Studies Association in Southeast Asia (JSA-ASEAN) Conference Proceedings, pp. 54-66	
	学会発表 (国外)	Yaoi and Boys Love in the Philippines as Sexual Story-telling: Exploring Female Desire, Homosexuality and Possibilities for Social Change	Tricia Abigail Fermin	2012年10月23日	The 11th Asia-Pacific Sociological Association (APSA) Conference	
	研究会発表	フィリピンにおけるやおい・BL ファン文化の状況: ファンの特徴・活動・団体とコミュニティーの形成	トリシア フェルミン	2012年6月25日	少女マンガ誌部会の例会	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.03	FERMIN, TRICIA ABIGAIL SANTOS	卓越した大学院拠点形成支援補助金	大阪大学大学院人間科学研究科

20	指導教員	牟田 和恵	副指導教員	辻 大介		
	学生氏名	HONG JUNG EUN	研究分野名	コミュニケーション社会学		学年 DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	年報 (研究ノート)	夜間中学からのメッセージ — 教育の原点から考える —	HONG JUNG EUN	2012年12月	女性学年報、第33号、107-110	○
	研究会発表	在日朝鮮人女性のディアスポラ	HONG JUNG EUN	2012年7月21日	複合差別研究会	

21	指導教員	牟田 和恵	副指導教員	辻 大介		
	学生氏名	元山 琴菜	研究分野名	コミュニケーション社会学		学年 DC 1 年次

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.1	元山 琴菜	卓越した大学院拠点形成支援補助金「コンフリクトの人文国際研究教育拠点」	大阪大学人間科学研究科

22	指導教員	牟田 和恵	副指導教員	辻 大介、Scott North		
	学生氏名	篠田 恵	研究分野名	コミュニケーション社会学		学年 MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	年報 (書評論文)	Boris Eileen and Rhacel Salazar Parreñas eds, 2010, Intimate Labors: Culture, Technologies, and the Politics of Care, Stanford University Press (Stanford).	篠田 恵	2013年3月(予定)	年報人間科学 第34号 大阪大学大学院人間科学研究科社会学・人間学・人類学研究室(印刷中)	

23	指導教員	辻 大介	副指導教員	牟田 和恵		
	学生氏名	林原 史明	研究分野名	コミュニケーション社会学		学年 MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	年報 (書評論文)	Still Connected: Family and Friends in America since 1970	林原 史明	2013年3月(予定)	年報人間科学 第34号(印刷中)	

24	指導教員	山中 浩司	副指導教員	斉藤 弥生		
	学生氏名	真柄 希里穂	研究分野名	文化社会学		学年 DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	研究会発表	精神病院における退院指導—退院を決める医師のパフォーマンス	真柄 希里穂	2013年3月11日	大阪大学 医療人文学研究会	

25	指導教員	山中 浩司	副指導教員	辻 大介		
	学生氏名	野島 那津子	研究分野名	文化社会学		学年 DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	紀要論文	常に新たに現れる場	野島 那津子	2012年7月1日	Communication-Design、7、61	○
	紀要論文	「制度」と「現場」	野島 那津子	2012年7月1日	Communication-Design、7、62	
	学会発表 (国内)	医療化における「社会問題の個人化論」のパラドクス—稀少疾患をめぐる問題の理解に向けて—	野島 那津子	2012年5月20日	第38回日本保健医療社会学会大会	
	学会発表 (国外)	How does society address ELSI of autism?: Public engagement and agenda setting	Natsuko Nojima, Noriyuki Takeuchi, Yui Miura, Shingo Nagata, Tadashi Kudo, Sanae Tanaka, Manabu Oi	2013年2月1日	The 5th annual medicine and the humanities and social sciences conference	
	研究会発表	痙攣性発声障害にみる病名診断の社会的諸効果について	野島 那津子	2012年2月26日	金沢大学RISTEX/大阪大学医療人文学研究会合同研究会	
	研究会発表	「病氣」と見なされない特異な声の現象が相互行為にもたらすコンフリクトについて—痙攣性発声障害の事例から—	野島 那津子	2012年3月27日	「コンフリクトの人文国際研究教育拠点」平成23年度大学院生調査研究助成成果報告会	
	研究会発表	病名診断の効果・帰結に関する研究の整理—患う人々への影響を中心に—	野島 那津子	2012年4月29日	RISTEX大阪研究会	
	研究会発表	自閉症研究が社会に及ぼす影響	野島 那津子	2013年3月10日	「自閉症にやさしい社会の：共生と治療の調和の模索」成果報告会	

26	指導教員	山中 浩司	副指導教員	NORTH, Scott、木前利秋		
	学生氏名	小田 奈緒美	研究分野名	文化社会学		学年 MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	年報 (書評論文)	書評”The Cultural Creatives: How 50 Million People Are Changing the World”	小田 奈緒美	2013年3月(予定)	年報人間科学、第34号(印刷中)	

27	指導教員	堤 修三	副指導教員			
	学生氏名	大久保 将貴	研究分野名	福祉社会論	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	年報 (研究ノート)	制度変化はいかに起こりうるか：社会保険制度の発展構造分析に向けての試論	大久保 将貴	印刷中	『年報人間科学』第34号(印刷中)	

28	指導教員	斉藤 弥生	副指導教員			
	学生氏名	佐藤 桃子	研究分野名	福祉社会論	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	利用者参加の果たす役割—デンマークの保育所の事例より—	佐藤桃子	2012年6月10日	日本地域福祉学会平成24年度大会	

<受賞>

年月	受賞者名	賞名	授与団体
2012.3	佐藤桃子	人間科学研究科賞	大阪大学大学院人間科学研究科

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.12	佐藤桃子	卓越した大学院拠点形成支援補助金	大阪大学人間科学研究科「コンフリクトの人文科学国際研究教育拠点」

29	指導教員	斉藤 弥生	副指導教員	堤修三		
	学生氏名	青木 美月	研究分野名	福祉社会論	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	体験談執筆	フィールドスタディを終えて	青木美月	2013年3月(予定)	FIELDOパンフレット、大阪大学GLOCOL	

30	指導教員	檜垣 立哉	副指導教員	村上 靖彦		
	学生氏名	佐古 仁志	研究分野名	現代思想	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	パースにおける「進化」概念とそのあらたな解釈	佐古 仁志	2013年3月(予定)	叢書セミオトポス(印刷中)	○
	著書 (分担執筆)	第三章生態記号論から見た「習慣」の広がりに「努力」と「共感」の生態心理学へ	佐古 仁志	印刷中	『知の生態学的転回』第3巻 倫理：人類のアフォーダンス(印刷中)	
	学会発表 (国内)	「究極的な論理的解釈項」としての「習慣」をめぐる考察：パースにおける「共感」を中心に	佐古 仁志	2012年5月13日	日本記号学会第32回大会	
	学会発表 (国内)	情報抽出理論からの共感の考察	佐古 仁志	2012年7月8日	日本生態心理学会第四回大会論文集 114-115	
	学会発表 (国外)	“Empathy” in Semiotics	Satoshi Sako	2012年10月7日	Global Semiotics: Bridging Different Civilizations, The 11th World Congress of the International Association for Semiotics Studies 190-191	
	ポスター発表 (国内)	パースの意味のシステムとミラーメカニズム	佐古 仁志	2013年1月19日	大阪大学・玉川大学GCOE合同ワークショップ	

31	指導教員	檜垣 立哉	副指導教員	村上 靖彦		
	学生氏名	橋 真一	研究分野名	現代思想	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	シモンドンにおけるトランスダクションの概念について	橋真一	2012年9月11日	『フランス哲学・思想研究』第17号、日仏哲学会	○
	翻訳	時間と健康	アルノー・フランソワ	2012年4月8日	エラスムス・ムンドゥス・ユーロフィロゾフィー大阪シンポジウム、於：大阪大学	
	年報 (研究ノート)	ジルベール・シモンドンにおけるinformationの概念について——ベルクソン受容という背景から照らした考察を中心に	橋真一	2012年3月	『年報人間科学』第33号、2012年、pp. 99-113.	○
	学会発表 (国内)	Autour de la signification chez Simondon	橋真一	2012年5月8日	エラスムス・ムンドゥス・ユーロフィロゾフィー学生ワークショップ、於：大阪大学	
	学会発表 (国外)	Deleuze and Simondon	橋真一	2012年6月26日	5th International Deleuze Studies Conference 2012, at Tulane University	○
	学会発表 (国外)	Bergson et Simondon : Autour de la continuité de la vie et la discontinuité des individus	橋真一	2012年10月13日	ベルクソン国際シンポジウム若手セミナー、於：法政大学	
	ポスター発表	Brain and Poiesis: from the view point of contemporary thoughts	橋真一	2013年1月19日	大阪大学GCOE「認知脳理解に基づく未来工学創成」・玉川大学GCOE「社会に生きる心の創成」合同ワークショップ、於：ヒルトン名古屋	

32	指導教員	檜垣立哉	副指導教員	村上靖彦		
	学生氏名	劉 静瑜	研究分野名	基礎人間科学		学年 DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	和辻哲郎の間柄構造—個人と社会、時間と空間の二重構造について	劉 静瑜	2012年11月4日	関西倫理学会2012年大会	

33	指導教員	檜垣 立哉	副指導教員	村上 靖彦		
	学生氏名	藤高 和輝	研究分野名	現代思想		学年 DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	年報 (学術論文)	ジュディス・パトラーにおけるスピノザの行方(上)——「社会存在論」への道	藤高和輝	2013年3月31日(予定)	年報人間科学 第34号(印刷中)	○
	学会発表 (国内)	ミシェル・フーコーにおける「還元不可能なもの」の概念	藤高和輝	2012年9月8日	日仏哲学会2012年秋季大会	
	学会発表 (国内)	排除・弁証法的反転・増殖——ジュディス・パトラーにおける法のメカニズムと抵抗戦略	藤高和輝	2012年11月24日	クィア学会第五回大会	

34	指導教員	檜垣 立哉	副指導教員	中山 康雄		
	学生氏名	孔 彧	研究分野名	現代思想		学年 MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	年報 (書評論文)	DELEUZE: A Guide For The Perplexed, written by Claire Colebrook, Continuum.	孔彧	2013年3月(予定)	年報人間科学 第34号 (印刷中)	

35	指導教員	檜垣 立哉	副指導教員	村上 靖彦		
	学生氏名	森野 雄介	研究分野名	現代人間学		学年 MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	年報 (書評論文)	無の論理: 西田幾多郎研究	森野雄介	2013年3月予定	年報人間科学 第34号	
	研究会発表	西田幾多郎の矛盾的世界像における結節点としての絶対的他	森野雄介	2012年8月28日	西田幾多郎記念哲学館 研究発表	

36	指導教員	村上 靖彦	副指導教員			
	学生氏名	崎浜 聡	研究分野名	現代思想		学年 DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	著書 (分担執筆)	幼稚園教諭による子どもの健康への配慮	崎浜 聡	2013年3月(予定)	医療と教育 共同精版印刷(印刷中)	
	年報 (研究ノート)	教育における現象学の課題と展望—ランゲフェルドにおける現象学批判を手引きに—	崎浜 聡	2013年3月(予定)	年報人間科学 第34号(印刷中)	
	学会発表 (国内)	保育実践における「生きたことば」—沖縄県内のインタビュー調査から(1)—	崎浜 聡	2012年12月	日本乳幼児教育学会第22回大会研究発表論文集 126-127.	

37	指導教員	Schwentker Wolfgang	副指導教員			
	学生氏名	大和田 範子	研究分野名	比較文明学		学年 DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	年報 (研究ノート)	ポストン美術館にみる岡倉覚三(天心)残像—2011年春の「茶道具展」展示をもとに	大和田範子	2013年3月(予定)	年報人間科学 第34号	
	研究発表	「岡倉覚三の国家と美術」ペリー来航後の横浜開港の資料調査をもとに	大和田範子	2012年12月14日	宝塚大学倉澤研究会	

38	指導教員	Schwentker Wolfgang	副指導教員			
	学生氏名	MA. Yufei Zhou	研究分野名	Modern Thoughts (Comparative Study of Civilizations)		学年 DC 1 年次

<研究助成 Research Grants in aid>

年月 Date	採択者 Grantee(s)	助成金の名称 Grant's name	授与団体 Organization
Oct. 2012~ March 2013	Yufei Zhou	Baden-Württemberg-Stipendium	Baden-Württemberg-Stiftung

39	指導教員	Schwentker Wolfgang	副指導教員			
	学生氏名	三谷 晴彦	研究分野名	現代人間学		学年 MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	年報 (書評論文)	野口雅弘著『官僚制批判の論理と心理-デモクラシーの友と敵』	三谷 晴彦	2013年3月(予定)	年報人間科学 第34号	

40	指導教員	中川 敏	副指導教員					
	学生氏名	権 允義	研究分野名	人類学			学年	DC 3 年次
	<研究助成>							
	年月	採択者名	助成金の名称	授与団体				
	2012.12	権 允義	卓越した大学院拠点形成支援補助金、調査研究助成プログラム	大阪大学大学院人間科学研究科「コンフリクトの人文国際研究教育拠点」				
41	指導教員	栗本 英世	副指導教員	中川 敏				
	学生氏名	藤井 真一	研究分野名	人類学			学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	会報誌	ソロモン諸島真実和解委員会の「仕事」—紛争後社会の再構築における一断面	藤井真一	2012年12月20日	日本オセアニア学会NEWSLETTER、104、12-23。			
	会報誌	現代の紛争をめぐる地域間比較研究に向けて—アフリカとオセアニアの事例から考える	藤井真一	2013年3月(予定)	地域研究コンソーシアム・ニューズレター、14、(印刷中)。			
	学会発表(国内)	現代の紛争をめぐる地域間比較研究に向けて—アフリカとオセアニアの事例から考える	藤井真一	2012年11月3日	地域研究コンソーシアム(JCAS)2012年度年次集会、於北海道大学。			
	学会発表(国内)	紛争を(やり)過ごす方法—ソロモン諸島ガダルカナル島北東部の人びとが経験した「エスニック・テンション」	藤井真一	2013年2月8日	日本オセアニア学会2012年度関西地区例会、於京都大学稲盛記念館。			
	研究会発表	紛争解決とノの人類学—ソロモン諸島における「民族紛争」から	藤井真一	2012年10月20日	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(S)「アフリカの潜在力を活用した紛争解決と共生の実現に関する総合的地域研究」(代表:太田至)、於京都大学稲盛記念館。			
	研究会発表	地域紛争への関わり方—ソロモン諸島の「民族紛争」をめぐって	藤井真一	2012年12月9日	2012年度地域研究コンソーシアム(JCAS)次世代ワークショップ・プログラム「現代の紛争をめぐる地域間比較研究に向けて—アフリカとオセアニアの事例から考える」(代表:藤井真一)、於国立民族学博物館。			
	活動記録映像資料	[DVD Video] The Tarawasiwasi Ni Au Cultural Pan Pipers Association - "The 11th Festival of Pacific Arts"	FUJII Shin'ichi	2012年8月2日	National Museum (Solomon Islands).			
	<研究助成>							
	年月	採択者名	助成金の名称	授与団体				
	2012.7	藤井真一	2012年度次世代ワークショップ・プログラム	地域研究コンソーシアム(JCAS)				
	2012.9	芝野淳一、知念渉、藤井真一	2012年度大学院学生研究集会開催支援金	大阪大学大学院人間科学研究科教育改革推進室				
	2012.12	藤井真一	平成24年度大学院生自主企画セミナー等開催助成費	卓越した大学院拠点形成支援補助金「コンフリクトの人文国際研究教育拠点」				
42	指導教員	栗本 英世	副指導教員	中川 敏				
	学生氏名	李 豪軒	研究分野名	人類学			学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	報告書(大学)	エンジニアの共同体意識とモノづくり意識—電子業界における日本企業と台湾企業の比較から	李 豪軒	2012年1月10日	『コンフリクトの人文』、4、295-312		○	
43	指導教員	栗本 英世	副指導教員	中川 敏				
	学生氏名	村橋 勲	研究分野名	人類学			学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	学会発表(国内)	ジェンの旅:エチオピア西南部ボディにおける葬送儀礼(映像発表)	村橋勲	2012年4月22日	第21回日本ナイル・エチオピア学会		○	
	<研究助成>							
	年月	採択者名	助成金の名称	授与団体				
	2012.12	村橋勲	平成24年度大学院生調査研究助成	卓越した大学院拠点形成支援補助金「コンフリクトの人文国際研究教育拠点」				
44	指導教員	森田 敦郎	副指導教員	中川敏				
	学生氏名	古川 不可知	研究分野名	人類学			学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	年報(書評論文)	Willerslev, Rane. <i>Soul Hunters: Hunting, Animism, and Personhood Among the Siberian Yukaghirs.</i>	古川不可知	印刷中	『年報人間科学』			
	学会発表(国内)	「<シエルバ>をめぐるイメージと模倣 —ヒマラヤにおける「民族」境界の生成と変容」	古川不可知	2012年7月8日	観光学術学会第一回全国大会		○	
	<研究助成>							
	年月	採択者名	助成金の名称	授与団体				
	2013.1	古川不可知	卓越した大学院拠点形成支援補助金、調査研究助成プログラム	大阪大学大学院人間科学研究科「コンフリクトの人文国際研究教育拠点」				

教育学系 在籍者 134名 回答者 116名 研究成果 有 72名 成果有の人数(%) 62%
 回答者率 87% 無 44名

1 指導教員	藤川 信夫	副指導教員			
学生氏名	江川 美由紀	研究分野名	教育人間学	学年	DC 3 年次
論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
事例論文	自己効力感の乏しい学生への看護技術指導方略	後藤多美子・江川美由紀・柁田綾子	2012年12月4日	日本看護学校協議会雑誌/日本看護学校協議会	○
研究会発表	対人援助職における関係性の視座	江川美由紀	2012年6月10日	京都統合人間研究会	

2 指導教員	藤川 信夫	副指導教員			
学生氏名	竹田 康子	研究分野名	教育人間学	学年	DC 3 年次
論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	
学会発表(国内)	活動理論とモンテッソーリ教員—教員は活動理論の「媒介」となり得るか—	竹田康子	2012年8月24日	日本教育学会(ラウンドテーブル)	

<その他:新聞記事など>

年月	氏名	内容	掲載紙誌名
2012.8.22	竹田康子	拡張的学習理論とリスク社会	活動理論学会編『活動理論の可能性と課題』(2012年)

3 指導教員	藤川 信夫	副指導教員			
学生氏名	徳永 健介	研究分野名	教育人間学	学年	DC 2 年次
論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
著書(分担執筆)	「WITHの精神」に基づく実践とは	徳永健介	2013年7月予定	『はじめての里親・施設での子どもの養育・支援—社会的養護実践テキスト(全7巻)』第7巻「施設における子どもの非行臨床」明石書店(印刷中)	
研究会発表	生活の中のアセスメント～E.ゴッフマンの舞台論を下敷きに～	徳永健介	2013年2月8日	大阪市児童福祉施設連盟	

4 指導教員	藤川 信夫	副指導教員			
学生氏名	京極 重智	研究分野名	教育人間学	学年	DC 1 年次
論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
学術論文(国内)	「認知症高齢者の世界」に「寄り添う」ことへの一考察	京極 重智	2013年2月(予定)	保健医療社会学論集 第23巻2号(印刷中)	○
学会発表(国内)	介護福祉のドラマツルギー	京極 重智	2012年7月7日	日本カリキュラム学会 第23回 発表要旨集録 56-57.	

5 指導教員	藤川 信夫	副指導教員			
学生氏名	佐々木 暢子	研究分野名	教育人間学	学年	DC 1 年次
論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
学会発表(国内)	大学授業の自己分析と評価に関する一考察 —舞台論的アプローチをてがかりとして—	佐々木暢子	2012年7月7日	日本カリキュラム学会	

6 指導教員	藤川 信夫	副指導教員	平沢安政,小野田正利		
学生氏名	中嶋 尚子	研究分野名	教育人間学	学年	DC 1 年次
論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
学術論文(国内)	看護学生の職業倫理の涵養にロールモデルは有効か—学生の捉えるロールモデルから—	中嶋尚子、鈴木真理子、吉岡恵、田中高政、宮崎紀枝、宮原香里、雨宮多喜子、小西恵美子	2012年2月	日本看護倫理学会誌,4(1),3-8.	○
学会発表(国内)	チームと「私(わたし)」の両立:よい仕事への看護学生の模索	中嶋尚子、鈴木真理子、吉岡恵、宮崎紀枝、八尋道子、小西恵美子	2012年5月27日	日本看護倫理学会第5回年次大会予稿集,53.	○
学会発表(国内)	不確実な世界における自己満足:看護学生の「よい仕事」の基準	田中高政、中嶋尚子、鈴木真理子、吉岡恵、小西恵美子	2012年5月27日	日本看護倫理学会第5回年次大会予稿集,54.	○

7	指導教員	藤川 信夫	副指導教員			
	学生氏名	高田 俊輔	研究分野名	教育人間学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	児童自立支援施設におけるスポーツの役割	高田俊輔	2012年3月18日	大阪体育学会第50回大会	
	学会発表 (国内)	児童自立支援施設のドラマトルギー	藤田雄飛・高田俊輔	2012年7月7日	日本カリキュラム学会第23回大会	
	学会発表 (国内)	スポーツにおける選抜の構造と機能に関する研究	高田俊輔	2012年8月30日	日本体育学会第63回大会	

8	指導教員	藤川 信夫	副指導教員			
	学生氏名	富澤 美千子	研究分野名	教育人間学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	野村芳兵衛における宗教観を基盤にした生活カリキュラムの構想—池袋児童の村小学校から岐阜市立長良小学校への連続的発展—	富澤 美千子	2013年3月(予定)	世界新教育学会『教育新世界』No.61	○
	学会発表 (国内)	野村芳兵衛の保育論における—考察—ミメーシスの概念を中心に—	富澤 美千子	2012年5月5日	日本保育学会第65回大会	
	学会発表 (国内)	野村芳兵衛の教育思想における宗教観	富澤 美千子	2012年6月2日	世界新教育学会2012WEF国際教育フォーラム	
	学会発表 (国内)	戦後新教育期における野村芳兵衛の生活カリキュラム構想と実践—岐阜市立長良小学校での取り組み—	富澤 美千子	2012年8月25日	日本教育学会第71回大会	

9	指導教員	前迫 孝憲	副指導教員			
	学生氏名	緒方 巧	研究分野名	教育工学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	協同学習法を用いた注射技術演習における教育効果	緒方巧・西上あゆみ・山居輝美・湯浅美香・長井雅代	2012年7月7日,8日	第38回日本看護研究学会学術集会	○
	学会発表 (国内)	初年次教育を意図した協同学習を用いた選択科目授業の教育評価	緒方巧	2012年8月4日,5日	日本看護学教育学会第22回学術集会	○

10	指導教員	前迫 孝憲	副指導教員			
	学生氏名	河崎 哲嗣	研究分野名	教育工学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国外)	A Study of Mathematical Modelling on Year 12 Students' Function	河崎哲嗣	2012年7月	The 12th International Congress on Mathematical Education	○
	年報 (研究論文)	日本の中等教育における統計的モデリングを志向した実践研究	河崎哲嗣・稲葉芳成・紀平武宏・前迫孝憲	2013年3月	大阪大学教育学年報, 第18号	
	学会発表 (国内)	地域の豊かな歴史や文化の知識を育むための算数・数学教育の研究(その1)—「資料の整理と読み」小学校教員を志す文系大学生における理数教育の取り組み—実態の背景と研究の目的—	河崎哲嗣・稲葉芳成・前迫孝憲	2012年3月(印刷中)	2013年度数学教育学会春季年会発表論文集 数学教育学会誌臨時増刊	
	学会発表 (国内)	初等・中等教育段階における体系的な視点を有した数学教材の開発(その2)—「自己表現」の実践—	黄瀬正敏・河崎哲嗣	2012年3月(印刷中)	2013年度数学教育学会春季年会発表論文集 数学教育学会誌臨時増刊	
	学会発表 (国内)	学力底辺層の高校生を対象とした探究的な数学教材の実践と研究	大見祐佳・河崎哲嗣	2012年3月(印刷中)	2013年度数学教育学会春季年会発表論文集 数学教育学会誌臨時増刊	
	学会発表 (国内)	高等学校におけるデータの分析を旨とした数学的活動の実践研究—相関とカウントデータに関する課題学習の事例紹介—	紀平武宏・稲葉芳成・河崎哲嗣	2012年3月(印刷中)	2013年度数学教育学会春季年会発表論文集 数学教育学会誌臨時増刊	
	学会発表 (国内)	授業者としての『数学への愛情とプライド』『数学教育への使命感』を醸成する必要性	河崎哲嗣	2012年3月(印刷中)	2013年度数学教育学会春季年会発表論文集 数学教育学会誌臨時増刊	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.4	柳本 哲(代表)、河崎 哲嗣、他	科学研究費助成事業 基盤研究(C)	独立行政法人日本学術振興会
2012.4	河崎 哲嗣	学術研究助成基金助成金	独立行政法人日本学術振興会

11	指導教員	前迫 孝憲	副指導教員			
学生氏名	李 哲	研究分野名	教育工学	学年	DC 1 年次	
論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無	
著書 (編著)	JLPT新題型文法教程N2	李哲・呉艶芳・栾江燕	2012年7月1日	中国武漢大学出版社		
著書 (編著)	JLPT新題型文法教程N3	李哲・余書馨・辺適逸	2012年10月1日	中国武漢大学出版社		
研究レポート	「フューチャースクールの中から生み出した希望」(その1): 砕氷出航	李哲・張海	2013年1月1日	中国情報技術教育、1,117-119.		
研究レポート	「フューチャースクールの中から生み出した希望」(その2): 一人一台	李哲・前迫孝憲・西森年寿	2013年3月(予定)	中国情報技術教育		

12	指導教員	西森 年寿	副指導教員	前迫 孝憲		
学生氏名	中村 優希	研究分野名	教育工学	学年	MC 2 年次	
論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無	
研究会発表	学校図書館研究と情報モラル教育プログラム開発	中村 優希	2012年5月12日	教育システム情報学会(関西支部)		

13	指導教員	三宮 真智子	副指導教員			
学生氏名	西森 章子	研究分野名	教育コミュニケーション学	学年	DC 3 年次	
論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無	
学会発表 (国内)	「書くこと」に対する高校生の問題意識とその実態に関する予備的検討	西森章子・三宮真智子・久坂哲也	2012年9月17日	日本教育工学会第28回全国大会発表論文集、919-920		
学会発表 (国内)	根拠産出トレーニングの試行とその効果に関する予備的検討	西森章子・三宮真智子	2012年11月23日	日本教育心理学会第54回総会発表論文集、249		

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.4	西森 章子	平成24年度 科学研究費補助金(若手研究B)	独立法人 日本学術振興会

14	指導教員	三宮 真智子	副指導教員			
学生氏名	山村 麻予	研究分野名	教育コミュニケーション学	学年	DC 3 年次	
論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無	
年報 (学術論文)	葛藤場面における「困窮者を援助しない」理由分類の試み - 道徳判断水準からの検討 -	山村麻予	2013年3月(予定)	大阪大学人間科学部教育学系年報、18巻(印刷中)		
学会発表 (国内)	葛藤場面における向社会的行動方略と被援助志向性の関連—小学生と大学生の比較から—	山村麻予	2012年10月6日	日本パーソナリティ心理学会第21回大会発表論文集、63頁		
学会発表 (国内)	葛藤場面における「援助しない」理由の分類-道徳判断水準からの検討-	山村麻予	2012年11月23日	日本教育心理学会第54回総会発表論文集、124頁		
学会発表 (国内)	向社会的行動方略に関する効果性判断の理由-なぜ「助けられない」は悪いのか?-	山村麻予	2013年3月17日(予定)	日本発達心理学会第24回大会		

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.4	山村麻予	特別研究員奨励費	日本学術振興会

15	指導教員	三宮 真智子	副指導教員			
学生氏名	亀岡 正睦	研究分野名	教育コミュニケーション学	学年	DC 2 年次	
論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無	
紀要論文	算数科におけるメタ認知形成方略としてのふきだし法に関する研究(1)	亀岡正睦・神保勇児	2013年3月31(印刷中)	京都文教大学臨床心理学部研究報告第5集	○	
著書 (分担執筆)	わかる算数科指導	赤井利行・亀岡正睦 他	2012年10月1日	東洋館出版社 pp.122-133		
学会発表 (国内)	算数科におけるメタ認知形成方略としてのふきだし法に関する研究(1)	亀岡正睦・神保勇児	2012年11月10日	第45回日本数学教育論文発表会論文集第2巻 pp.1229-1230	○	

16	指導教員	三宮 真智子	副指導教員			
学生氏名	山口 洋介	研究分野名	教育コミュニケーション学	学年	DC 2 年次	
論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無	
学術論文 (国外)	Beliefs and attitudes about creativity among Japanese university students	Yosuke Yamaguchi & Machiko Sannomiya	2012年9月4日	Creativity & Human Development		
学会発表 (国内)	タイピング思考法の開発とその有効性の検討	山口洋介・三宮真智子	2012年9月17日	日本教育工学会第28回全国大会論文集、pp.961-962		
学会発表 (国内)	教示内容と創造的態度がアイデア生成に及ぼす影響	山口洋介・三宮真智子	2012年11月23日	日本教育心理学会第54回総会発表論文集、p.338		
学会発表 (国内)	オンライン学習空間に対する学生の態度-日米における比較実験-	大谷和大・ウオレス・ポール・山口洋介・三宮真智子	2012年11月23日	日本教育心理学会第54回総会発表論文集、p.86	○	

17	指導教員	三宮 真智子	副指導教員	前迫孝憲・西森年寿		
	学生氏名	久坂 哲也	研究分野名	教育コミュニケーション学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表(国内)	理科教育におけるメタ認知研究の動向と課題	久坂哲也・三宮真智子	2012年8月11日	日本理科教育学会第62回全国大会発表論文集 158	
	学会発表(国内)	情報判断力を育てる学習教材の開発と評価(1)―プレテスト、ポストテスト、遅延テストの成績から―	三宮真智子・久坂哲也・古本温久・坂香里	2012年9月17日	日本教育工学会第28回全国大会講演論文集 887-888	
	学会発表(国内)	情報判断力を育てる学習教材の開発と評価(2)―質問紙調査への回答から―	久坂哲也・三宮真智子・古本温久・坂香里	2012年9月17日	日本教育工学会第28回全国大会講演論文集 889-890	
	学会発表(国内)	「書くこと」に対する高校生の問題意識とその実態に関する予備的検討	西森章子・三宮真智子・久坂哲也	2012年9月17日	日本教育工学会第28回全国大会講演論文集 919-920	
	学会発表(国内)	二重課題は文章の推敲におけるメタ認知を妨害するか	三宮真智子・堀江竜也・久坂哲也	2012年11月23日	日本教育心理学会第54回総会発表論文集 217	

18	指導教員	三宮 真智子	副指導教員	西森 年寿		
	学生氏名	古本 温久	研究分野名	教育コミュニケーション学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	著書(分担執筆)	思考ツール―関大初等部式思考力育成法<実践編>	関西大学初等部	2013年2月	株式会社さくら社Pp.39-43,pp92-95	
	学会発表(国内)	情報判断力を育てる学習教材の開発と評価(1)―プレテスト、ポストテスト、遅延テストの成績から―	三宮真智子・久坂哲也・古本温久・坂香里	2012年9月17日	日本教育工学会第28回全国大会講演論文集 887-888	
	学会発表(国内)	情報判断力を育てる学習教材の開発と評価(2)―質問紙調査への回答から―	久坂哲也・三宮真智子・古本温久・坂香里	2012年9月17日	日本教育工学会第28回全国大会講演論文集 889-890	
	学会発表(国内)	学習回数とタイミングが漢字の読みの習得に及ぼす影響―連続学習事象における学習効果の縦断的評価	西山めぐみ・寺澤孝文・矢地晴彦・三宅貴久子・古本温久	2012年11月23日	日本教育心理学会第54回総会発表論文集 507	
	学会発表(国内)	算数科における「ふきだし法」の実践的研究	古本温久	2012年11月11日	第45回数学教育論文発表会論文集(第2巻) 1097	○
	研究発表会	思考を促す学習環境デザイン	古本温久	2012年8月4日～5日	日本教育工学会ニューズレターNo.189 pp2	

19	指導教員	三宮 真智子	副指導教員			
	学生氏名	坂 香里	研究分野名	教育コミュニケーション学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表(国内)	情報判断力を育てる学習教材の開発と評価(1)―プレテスト、ポストテスト、遅延テストの成績から	三宮 真智子・久坂哲也・古本 温久・坂香里	2012年9月17日	日本教育工学会第28回全国大会講演論文集 887-888	
	学会発表(国内)	情報判断力を育てる学習教材の開発と評価(2)―質問紙調査への回答から	三宮 真智子・久坂哲也・古本 温久・坂香里	2012年9月17日	日本教育工学会第28回全国大会講演論文集 889-890	

20	指導教員	三宮 真智子	副指導教員			
	学生氏名	堀江 竜也	研究分野名	教育コミュニケーション学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表(国内)	課題の種類と問題の現実性がアイデア生成に与える影響	堀江竜也・三宮真智子	2012年9月17日	日本教育工学会第28回全国大会講演論文集,959-960	
	学会発表(国内)	二重課題は文章の推敲におけるメタ認知を妨害するか	三宮真智子・堀江竜也・久坂哲也	2012年11月23日	日本教育心理学会第54回総会発表論文集,217	
	学会発表(国内)	ディスカッションは批判的思考を促進するか	堀江竜也・村瀬俊樹	2012年11月24日	日本教育心理学会第54回総会発表論文集,449	

21	指導教員	三宮 真智子	副指導教員	前迫孝憲, 西森年寿		
	学生氏名	真下 知子	研究分野名	教育コミュニケーション学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	紀要論文	芸術系大学における初年次教育の取り組み(5)	真下知子・横田学・中村博幸	2013年3月(予定)	京都市立芸術大学美術学部研究紀要, 第56号(印刷中)	
	学会発表(国内)	初年次教育を学生の学習スタイルから考える	真下知子・中村博幸	2012年9月6日	初年次教育学会第5回大会発表要旨集, 98-99	
	学会発表(国内)	保育者をめざす学生の対人コミュニケーション能力に関する一考察	真下知子	2012年9月15日	日本教育工学会第28回全国大会講演論文集, 337-338	

22	指導教員	藤岡 淳子	副指導教員			
	学生氏名	奥田 剛士	研究分野名	教育心理学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表(国外)	The Characteristics of the Inmates of Various Crimes: Comparing the Results of the Group Tests.	Satoshi Nakajima, Tomohiro Tadano, Minoru Taguchi, Izumi Okushita, Tsuyoshi Okuda	2011年8月5日	16 th World Congress of the International Society for Criminology	

23	指導教員	藤岡 淳子	副指導教員	木村 涼子		
	学生氏名	坂東 希	研究分野名	教育心理学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	刑務所内治療共同体プログラム参加受刑者の被害体験に関する調査報告	坂東 希・藤岡 淳子・毛利 真弓	2011年6月4日	日本司法精神医学会第7回大会	
	学会発表 (国際/国内)	刑務所内「治療共同体」プログラム参加受刑者の体験に関する調査報告	坂東 希	2011年8月8日	国際犯罪学会第16回世界大会	
24	指導教員	藤岡 淳子	副指導教員			
	学生氏名	栗林 里衣	研究分野名	教育心理学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	翻訳	第9章 全てのことを寄せ集めましょう:治療変化の集約	栗林 里衣	印刷中	藤岡淳子監訳「グッド・ライフ・モデル-より良い人生を目指して(仮題)」誠信書房 (印刷中)	
25	指導教員	藤岡 淳子	副指導教員			
	学生氏名	田辺 裕美	研究分野名	教育心理学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	公開講座	ノルウェーの学校及び家庭にみる「信頼と責任」の捉え方について	田辺裕美	2011年11月13日	刑務所のノーマライゼーションとトランジットケアを考える会	
26	指導教員	藤岡 淳子	副指導教員			
	学生氏名	仲里 雄希	研究分野名	教育心理学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	研究会発表	児童自立支援施設におけるグループ実践報告	藤岡淳子・坂東希・田中久美子・湯浅紀子・仲里雄希・吉澤奈央	2012年2月21日	関西非行臨床研究会	
27	指導教員	藤岡 淳子	副指導教員			
	学生氏名	吉澤 奈央	研究分野名	教育心理学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	研究会発表	児童自立支援施設におけるグループ実践報告	藤岡淳子・坂東希・田中久美子・湯浅紀子・仲里雄希・吉澤奈央	2012年2月21日	関西非行臨床研究会	
28	指導教員	老松 克博	副指導教員	井村 修		
	学生氏名	柴田 早紀	研究分野名	臨床心理学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書 (大学)	筋ジストロフィー患者の家族の思い—病気の説明に関するアンケート調査の自由記述より—	柴田早紀・井村修	2012年3月1日	筋ジストロフィーの告知に関する臨床心理学的研究 研究成果報告書 平成22～24年度 科学研究費補助金	
	学会発表 (国内)	筋ジストロフィー患者の広汎性発達障害傾向に関する調査研究(その2)—SRSによる検討	柴田早紀・岩田優子・藤野陽生・齊藤利雄・松村 剛・井村 修	2012年5月17日	第54回日本小児神経学会総会	○
	研究会発表	DMD/BMD患者の発達障害傾向に関する調査研究—入院患者における検討	柴田早紀・岩田優子・藤野陽生・船越愛絵・前田直子・松村 剛・齊藤利雄・松本智恵美・中村辰江・藤澤真莉・久保田千恵・吉川満典・井村 修・藤村晴俊	2012年12月13日	筋ジストロフィー診療における医療の質の向上のための多職種協働研究班班会議	

29	指導教員	老松 克博	副指導教員	井村 修				
	学生氏名	成澤 知美	研究分野名	臨床心理学		学年	DC 3 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	学術論文(国内)	Delphi 法を用いた災害支援者のストレス対応ガイドラインの作成に向けて	成澤知美・鈴木友理子・深澤舞子・中島聡美・金吉晴	2013年2月(予定)	トラウマティック・ストレス、11、1。(印刷中)		○	
	学術論文(国外)	Development of disaster mental health guidelines through the Delphi process in Japan.	Suzuki Y, Fukasawa M, Nakajima S, Narisawa T, Kim Y.	2012年7月	International Journal of Mental Health Systems, 6, 1, 7, 1-10.		○	
	報告書	犯罪被害者の急性期心理ケアプログラムの構築に関する研究	中島聡美・加茂登志子・鈴木友理子・小西聖子・金吉晴・中澤直子・成澤知美・浅野敬子・深澤舞子	2012年4月	厚生労働科学研究費補助金障害対策総合研究事業(精神障害分野)大規模災害や犯罪被害等による精神疾患の実態把握とガイドラインの作成・評価に関する研究 平成23年度総括・分担研究報告書(研究代表者 金吉晴) pp39-86			
	学会発表(国内)	Delphi 法を用いた災害支援者のストレス対応ガイドラインの作成	成澤知美・鈴木友理子・深澤舞子・中島聡美・金吉晴	2012年6月9日	日本トラウマティック・ストレス学会第11回大会プログラム・抄録集 101.		○	
	学会発表(国内)	犯罪被害者の急性期心理社会支援ガイドラインの開発	中島聡美・鈴木友理子・成澤知美・浅野敬子・深澤舞子・金吉晴	2012年6月9日	日本トラウマティック・ストレス学会第11回大会プログラム・抄録集 87.		○	

30	指導教員	老松 克博	副指導教員	井村 修				
	学生氏名	速見 佳子	研究分野名	臨床心理学		学年	DC 3 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	紀要論文	「なんとなく」生きてきた学生との面接過程—まれびとの見た風景—	速見佳子	2012年12月(印刷中)	大阪大学大学院心理教育相談室紀要			

31	指導教員	老松 克博	副指導教員	佐々木 淳				
	学生氏名	大山 好弘	研究分野名	臨床心理学		学年	DC 1 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	学会発表(国内)	マンダラ塗り絵に関する臨床心理学的研究	大山 好弘	2012年9月15日	日本心理臨床学会第31回秋季大会論文集 677			

32	指導教員	佐々木 淳	副指導教員					
	学生氏名	安達 友紀	研究分野名	臨床心理学		学年	DC 3 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	学術論文(国外)	A meta-analysis of hypnosis for chronic pain problems -A comparison between hypnosis, a standard care, and other psychological interventions.	Adachi, T., Fujino, H., Nakae, A., Mashimo, T. & Sasaki, J.	2013年5月(予定)	International Journal of Clinical and Experimental Hypnosis (in press)		○	
	学会発表(国内)	自律訓練法習得におけるアンドロイド利用の可能性	安達友紀・中江文・真下節	2012年7月20日	日本疼痛学会第34回大会 pp 79		○	
	学会発表(国内)	標準的催眠誘導における鎮静度の推移	安達友紀・中江文・佐々木淳	2012年9月12日	日本心理学会第76回大会 pp 513		○	
	学会発表(国内)	慢性の痛みに対する催眠-メタ分析による効果研究-	安達友紀・藤野陽生・中江文・真下節・佐々木淳	2012年11月4日	日本催眠医学心理学会第58回大会大会発表論文集 pp 41		○	
	学会発表(国外)	Meta-analysis of the effectiveness of hypnosis for chronic pain: Comparisons between hypnosis and standard care and alternative treatments	Adachi, T., Fujino, H., Nakae, A., Mashimo, T. & Sasaki, J.	2012年8月31日	the 42rd Annual EABCT Congress, Abstracts pp 293		○	

<受賞>

年月	受賞者名	賞名	授与団体
2012.8	Tomonori Adachi	Best Researcher's Poster Award in 42nd Annual European Association for Behavioral and Cognitive Therapies Congress	European Association for Behavioral and Cognitive Therapies

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.4	安達 友紀	平成24年度 科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	独立法人 日本学術振興会

33	指導教員	佐々木 淳	副指導教員					
	氏名	和田 奈緒子	研究分野名	臨床心理学		学年	DC 3 年次	
	論文分類	論文題目/書名	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/学会名		審査有無	
	学術論文(国外)	Problem solving therapy for psychological distress in Japanese early-stage breast cancer patients	Kei Hirai, Hiroko Motooka, Naoshi Ito, Naoko Wada, Arika Yoshizaki, Mariko Shiozaki, Kanae Momino, Toru Okuyama and Tatsuo Akechi	2012年10月	Japanese Journal of Clinical Oncology			

紀要論文	場面緘黙を呈する小学生男児とのプレイセラピー	和田奈緒子	2012年12月	大阪大学大学院人間科学研究科心理教育相談室紀要第18号
学会発表 (国内)	自閉症広域表現型質問紙尺度日本語版(BAPQ-J)の作成	酒井佐枝子、衛藤萌、和田奈緒子、辰巳愛香、山本知加、吉崎亜里香、毛利育子	2012年11月	第53回日本児童青年精神医学会総会

34	指導教員	佐々木 淳	副指導教員	三宮 真智子		
	学生氏名	竹田 剛	研究分野名	臨床心理学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	神経性過食症患者が抱く食事を巡る問題-自己-対人関係の関連性-M-GTAIによる自己物語の分析-	竹田剛	2012年9月	教育心理学研究, 60, 3, 249-260.	○
	学会発表 (国内)	発達障害傾向のある摂食障害患者の特徴	竹田剛・高橋美智子・武久千夏・木川恵理・新宅可奈子・生野照子	2012年11月	第17回日本心療内科学会総会学術大会	
	学会発表 (国内)	自主シンポジウム『あなたもできる！状態自尊感情研究—研究動向と最新知見の観点から—』	竹田剛・川本静香・渡邊卓也・サウトツヤ	2012年10月	第21回日本パーソナリティ心理学大会	
	学会発表 (国内)	神経性過食症患者のなかにある「強い自分」	竹田剛	2012年9月	日本心理臨床学会 第31回秋季大会	
	学会発表 (国外)	How fear of negative evaluation among bulimia patients can be overcome?	Tsuyoshi Takeda	2012年8月	42nd Annual European Association for Behavioural and Cognitive Therapies Congress	○
	学会発表 (国外)	Young Japanese anorexic patients who say "I have no problem": The survey for the characteristics of young patients with eating disorders	Tsuyoshi Takeda, Michiko Takahashi, Chinatsu Takehisa, Eri Kigawa, Kanako Shintaku, Gen Komaki, & Teruko Ikuno	2013年3月	11th London Eating Disorders Conference 2013	

<その他:新聞記事など>

年月	氏名	内容	掲載紙誌名
2012.11	竹田剛	摂食障害患者の自尊感情を高める心理教育プログラムの開発	日本パーソナリティ心理学学会ホームページ「若手研究者紹介」内
2013.1	竹田剛	コラム「発達障害傾向のメルクマールとなる摂食障害症状を検討」	Medical Tribune, 46, 5, pp.14.

35	指導教員	佐々木 淳	副指導教員			
	学生氏名	片岡 泉	研究分野名	臨床心理学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	翻訳	第3章「スキーマ療法の進歩」	佐々木淳・竹田剛・片岡泉	2012年11月12日	東齊彰編 統合的方法としての認知療法 実践と研究の展望、岩崎学術出版社Pp.54-78	

36	指導教員	佐々木 淳	副指導教員			
	学生氏名	佐々木 恵太郎	研究分野名	臨床心理学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	著書 (分担執筆)	コラム「日本における双極性障害患者へのソーシャルサポート」	佐々木恵太郎・栗本淳子・松本恵	印刷中	White, R. C., Preston, J. D. (著)、佐々木淳(訳)、石垣琢磨(監訳)、双極性障害のための認知行動療法ポケットガイド(仮題)	

37	指導教員	佐々木 淳	副指導教員	井村 修		
	学生氏名	松本 恵	研究分野名	臨床心理学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	障がい者支援施設における動作法の実施が施設職員に及ぼす影響について	松本恵・足立匡基・榊原久直	2012年9月21日	日本臨床動作学会	

38	指導教員	井村 修	副指導教員			
	学生氏名	岩田 優子	研究分野名	臨床心理学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書 (科研費)	筋ジストロフィー患者の体験と病気説明に関する臨床心理学的研究-病を伝えるということ-	岩田優子・井村修	2013年3月20日	筋ジストロフィーの告知に関する臨床心理学的研究 研究成果報告書 平成22~24年度 科学研究費補助金, 21-33	
	学会発表 (国内)	筋ジストロフィー患者の広汎性発達障害傾向に関する調査研究(その1)-PARSによる検討	岩田優子・柴田早紀・藤野陽生・齊藤利雄・松村剛・井村修	2012年5月17日	第54回日本小児神経学会総会プログラム・抄録集, 211	
	研究会発表	DMD/BMD外来患者の広汎性発達障害傾向に関する調査研究-PARSを用いて	岩田優子・柴田早紀・藤野陽生・船越愛絵・前田直子・松村剛・松本智恵美・中村辰江・藤澤真莉・久保田千恵・吉川満典・井村修・齊藤利雄・藤村晴俊	2012年12月13日	筋ジストロフィー診療における医療の質の向上のための他職種協働研究班-平成24年度班会議抄録集, 85	

39	指導教員	井村 修	副指導教員	佐々木 淳		
	学生氏名	小武内 行雄	研究分野名	臨床心理学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書 (大学)	「障がい児・者のこころと体をはぐくむ臨床動作法」	井村修・小武内行雄	2013年3月(予定)	公開講座2011年度報告書	○
	事例論文	球場で世界を表現する男児とのプレイセラピー	小武内 行雄	2013年3月(予定)	大阪大学大学院人間科学研究科心理教育相談室紀要	

40	指導教員	井村 修	副指導教員	老松克弘・シュヴェントカー・ヴォルフガング		
	学生氏名	チェルヴェンコヴァ・ヴェリザラ	研究分野名	臨床心理学		DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	ブルガリア人に対する内観療法の試み—その課題と可能性—薬物常用者と健康人に対する記録内観の比較研究—	チェルヴェンコヴァ ヴェリザラ	2012年9月18日	内観研究、Vol.18 No1、73—85	○
	学術論文 (国内)	The Will for Rising up - A Case Study at a Summer Dohsa-hou Camp	Velizara Chervenкова & Osamu Imura	2012年11月28日	リハビリテーション心理学研究、第38巻2号、35—45	○
	年報 (学術論文)	本来の自分巡礼—自分自身を集中内観の対象とすることとは	チェルヴェンコヴァ ヴェリザラ	2013年 3月(予定)	大阪大学大学院人間科学研究科	○
	研究会発表	集中内観体験発表	チェルヴェンコヴァ ヴェリザラ	2012年12月8日	月例研究会、大阪心理相談センター&大阪内観研究所	
	研究会発表	内観療法の普遍性をめぐって—自分の人生を明確したい外国人の集中内観の試み	チェルヴェンコヴァ ヴェリザラ	2013年2月9日	月例研究会、大阪心理相談センター&大阪内観研究所	

<受賞>

年月	受賞者名	賞名	授与団体
2012.12	チェルヴェンコヴァ ヴェリザラ	「雲いづる神話の国 出雲」 フォトコンテスト—2012春の部入選	出雲商工会議所

41	指導教員	井村 修	副指導教員	佐々木 淳		
	学生氏名	藤野 陽生	研究分野名	臨床心理学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	立位姿勢保持における身体動揺抑制意図の効果	松浦由加子・藤野陽生・井村 修	2012年10月31日	リハビリテーション心理学研究、39、1-10.	○
	学術論文 (国内)	Duchenne型筋ジストロフィー児への病気の説明に関する調査	藤野陽生・齊藤利雄・井村 修・松村 剛・神野 進	2013年1月1日	脳と発達、45、11-16.	○
	学術論文 (国外)	Effects of Dohsa-hou relaxation on body awareness and psychological distress.	Haruo Fujino	2012年11月1日	Japanese Psychological Research, 54, 388-399.	○
	報告書 (大学)	医師はDuchenne型筋ジストロフィー児とその母親にどのように病を伝えるか? : 困難を抱くことと支えること	藤野陽生・井村 修	2013年3月(予定)	筋ジストロフィーの告知に関する臨床心理学的研究研究成果報告書	
	学会発表 (国内)	Duchenne型筋ジストロフィー児の母親への対応についての医師への調査研究	藤野陽生・岩田優子・柴田早紀・齊藤利雄・松村 剛・井村 修・神野 進	2012年5月17日	脳と発達 44, S369.	○
	学会発表 (国内)	筋ジストロフィー患者の広汎性発達障害傾向に関する調査研究(その1)—PARSIによる検討	岩田優子・柴田早紀・藤野陽生・齊藤利雄・松村 剛・井村 修	2012年5月17日	脳と発達 44, S211.	○
	学会発表 (国内)	筋ジストロフィー患者の広汎性発達障害傾向に関する調査研究(その2)—SRSによる検討	柴田早紀・岩田優子・藤野陽生・齊藤利雄・松村 剛・井村 修	2012年5月17日	脳と発達 44, S211.	○
	学会発表 (国内)	慢性痛に対する催眠—メタ分析による効果研究	安達友紀・藤野陽生・中江文・真下節・佐々木淳	2012年11月2日	日本催眠医学心理学会第58回大会発表論文集、41.	
	学会発表 (国内)	筋ジストロフィー患者における発達障害傾向研究の意義	井村 修、柴田早紀、岩田優子、藤野陽生、船越愛絵、前田直子、松村 剛、松本智恵美、中村辰江、藤澤真莉、久保田千恵、吉川満典、齊藤利雄、藤村晴俊	2012年12月12日	筋ジストロフィー診療における医療の質の向上のための多職種共同研究班平成24年度班会議抄録集、81	
	学会発表 (国内)	患者の心理的・社会的発達に関する尺度調査における専門的アセスメントの工夫	船越愛絵、柴田早紀、岩田優子、藤野陽生、前田直子、松村 剛、松本智恵美、中村辰江、藤澤真莉、久保田千恵、吉川満典、井村修、齊藤利雄、藤村晴俊	2012年12月12日	筋ジストロフィー診療における医療の質の向上のための多職種共同研究班平成24年度班会議抄録集、82	
	学会発表 (国内)	筋ジストロフィー患者の自閉的行動特徴の評価—DMD/BMDの学齢期・成人期での検討	藤野陽生、柴田早紀、岩田優子、船越愛絵、前田直子、松村 剛、松本智恵美、中村辰江、藤澤真莉、久保田千恵、吉川満典、井村修、齊藤利雄、藤村晴俊	2012年12月12日	筋ジストロフィー診療における医療の質の向上のための多職種共同研究班平成24年度班会議抄録集、83	

学会発表 (国内)	DMD/BMD外来患者の広汎性発達障害傾向に関する調査研究—SRSを用いて	前田直子, 柴田早紀, 岩田優子, 藤野陽生, 船越愛絵, 松村 剛, 松本智恵美, 中村辰江, 藤澤真莉, 久保田千恵, 吉川満典, 井村修, 齊藤利雄, 藤村晴俊	2012年12月12日	筋ジストロフィー診療における医療の質の向上のための多職種共同研究班平成24年度班会議抄録集, 84	
学会発表 (国内)	DMD/BMD外来患者の広汎性発達障害傾向に関する調査研究—PARsを用いて	岩田優子, 柴田早紀, 藤野陽生, 船越愛絵, 前田直子, 松村 剛, 松本智恵美, 中村辰江, 藤澤真莉, 久保田千恵, 吉川満典, 井村修, 齊藤利雄, 藤村晴俊	2012年12月12日	筋ジストロフィー診療における医療の質の向上のための多職種共同研究班平成24年度班会議抄録集, 85	
学会発表 (国内)	DMD/BMD患者の発達障害傾向に関する調査研究—入院患者における検討	柴田早紀, 岩田優子, 藤野陽生, 船越愛絵, 前田直子, 松村 剛, 松本智恵美, 中村辰江, 藤澤真莉, 久保田千恵, 吉川満典, 井村修, 齊藤利雄, 藤村晴俊	2012年12月12日	筋ジストロフィー診療における医療の質の向上のための多職種共同研究班平成24年度班会議抄録集, 86	
学会発表 (国外)	Survey to assess how Duchenne muscular dystrophy is explained to affected children and the support provided to their mothers.	Fujino, H., Shibata, S., Iwata, Y., Funakoshi, M., Matsumura, T., Saito, T., Fujisawa, M., Fujimura, H., & Imura, O.	2012年6月7日	11th Asian Oceanian Myology Center (AOMC) Scientific Meeting, 29.	○
学会発表 (国外)	Meta-analysis of the effectiveness of hypnosis for chronic pain: Comparisons between hypnosis and standard care and alternative treatments.	Adachi, T., Fujino, H., Nakae, A., Mashimo, T., & Sasaki, J.	2012年8月29日	42nd Annual European Association for Behavioural and Cognitive Therapies Congress, 293.	○
研究会発表	Body awareness and control of movement in Dohsa-hou.	Fujino, H, Imura, O	2013年1月19日	大阪大学・玉川大学GCOE合同ワークショップ, 13.	
研究会発表	The Dohsa-hou relaxation and body awareness: body in psychotherapy.	Fujino, H.	2012年12月4日	The 57th Brush-up School of GCOE: Cognitive Neuroscience Robotics	

<受賞>

年月	受賞者名	賞名	授与団体
2012.12	松浦由加子・藤野陽生	研究奨励賞	日本リハビリテーション心理学会

42	指導教員	井村 修	副指導教員	佐々木 淳	
	学生氏名	榊原 久直	研究分野名	臨床心理学	学年 DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名 審査有無
	報告書	.関係の中で生きる子どもとして理解, 援助すること～親と子の関係性援助の視点からの感覚遊び～	榊原 久直	2013年3月(予定)	神戸市総合児童センター「育ちゆく子ども」(印刷中)
	紀要	“出会うこと”に苦心する, ある母親との心理面接過程	榊原 久直	2013年3月(予定)	大阪大学大学院人間科学研究科 心理教育相談室紀要18号(印刷中)
	学会発表 (国内)	障害者と支援者の“関係障害”に対する関係援助についての一考察	榊原 久直	2012年9月14日	日本心理臨床学会学会第31回研究発表
	学会発表 (国内)	幼児期の“気になる子”との「のびのびどっしり体操」における心理・発達の効果	榊原 久直	2012年9月21日	日本臨床動作学会第20回学術大会
	学会発表 (国内)	臨床動作法による施設職員へのコンサルテーション的援助過程において生じる利用者の対処困難行動に対する認知的評価の変容	足立 匡基・榊原 久直	2012年9月21日	日本臨床動作学会第20回学術大会
	学会発表 (国内)	障がい者支援施設における動作法の実施が施設職員に及びる影響について～個別の事例から～	足立 匡基・松本 恵・榊原 久直	2012年9月21日	日本臨床動作学会第20回学術大会
	学会発表 (国内)	前言語期の自閉症児との心理臨床的関与に関する一考察～関係発達の中での情動と象徴機能の関連～	榊原 久直	2013年3月(予定)	日本発達心理学会第24回大会(印刷中)
	研究会発表	前言語期の自閉症児との心理臨床的関与に関する一考察	榊原 久直	2012年6月3日	心理科学研究会 関西地区大会
	研究協力	日本版WPPSI-III標準化調査 テスター協力	榊原 久直	2012年4月より	日本文化科学社 日本版WPPSI-III 刊行委員会

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.4	榊原 久直	平成24年度 科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	独立法人 日本学術振興会

43	指導教員	井村 修	副指導教員			
	学生氏名	日比 由美子	研究分野名	臨床心理学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	研究会発表 (国内)	統合失調症患者における機能的 能力と社会機能に関連する要因の検 討	日比由美子・藤野陽 生・井村修・橋本亮 太・住吉チカ・住吉太 幹・安田由華・山森 英長・大井一高・藤本 美智子・福本素由己・ 梅田知美	2012年12月22日	脳表現型分子メカニズム研究会	

44	指導教員	井村 修	副指導教員	藤岡 淳子		
	学生氏名	原田 真之介	研究分野名	臨床心理学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	身体接触への嫌悪感をはかる尺度 の作成	原田 真之介	2012年9月22日	臨床動作学会	

45	指導教員	井村 修	副指導教員	藤岡 淳子		
	学生氏名	船越 愛絵	研究分野名	臨床心理学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書 (大学)	筋ジストロフィー患者の主観的な QOL評価について	船越愛絵・井村修	2013年3月20日(予定)	筋ジストロフィーの告知に関する臨床心理学的 研究 研究成果報告書 平成22~24年度 科学 研究費補助金	
	研究会発表	患者の心理的・社会的発達に関する 尺度調査における専門的アセスメント の工夫	船越愛絵・柴田早紀・ 岩田優子・藤野陽生・ 前田直子・松村 剛・ 松本智恵美・中村辰 江・藤澤真莉・久保田 千恵・吉川満典・井村 修	2012年12月13日	2012年度松尾班班会議「筋ジストロフィー診 療における医療の質の向上のための多職種協 働研究班」	

46	指導教員	井村 修	副指導教員	野村晴夫		
	学生氏名	前田 直子	研究分野名	臨床心理学分野	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書 (科研費)	筋ジストロフィー患児のきょうだいへ の告知に関する文献研究	前田直子・井村 修	2013年3月20日	筋ジストロフィーの告知に関する臨床心理学的 研究 研究成果報告書 55-63.	
	研究会発表	DMD/BMD外来患者の広汎性発達 障害傾向に関する調査研究—SRS を用いて	前田直子・柴田早紀・ 岩田優子・藤野陽生・ 船越愛絵・松村 剛・ 松本智恵美・中村辰 江・久保田千恵・吉川 満典・井村 修	2012年12月13日	2012年度松尾班班会議 厚労科研費「筋ジストロフィー診療における医 療の質の向上のための多職種協働研究班」	

47	指導教員	野村 晴夫	副指導教員			
	学生氏名	菅波 澄治	研究分野名	臨床心理学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	レスポンスシフト—EBMとNBMの狭 間に位置するものとして のとして	菅波澄治・松川絵里・ 紀平知樹	2012年9月2日	日本質的心理学会第9回大会抄録集 75.	
	研究会発表	SEIQoL概論—中島孝氏との私信を 通してQOLを考える	菅波 澄治	2012年5月30日	大阪大学大学院文学研究科臨床哲学研究室 主催「SEIQoL研究会」	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.12	菅波 澄治	卓越した大学院拠点形成支援補助金「コンフリクト の人文国際研究教育拠点」平成24年度大学院 生調査研究助成費	文部科学省

48	指導教員	近藤 博之	副指導教員	小野田正利・木村涼子・中澤渉		
	学生氏名	小西 尚之	研究分野名	教育社会学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	総合学科高校のカリキュラムと生徒 の進路選択 —何が「進学」と「就職」 を決めるのか—	小西 尚之	2012年7月	日本高校教育学会年報、第19号(pp.34-42)	○
	紀要論文	『ショート・ライフストーリー』によるイ ンタビュー調査—アトキンソンの方 法論を中心に—	小西 尚之	2013年3月	富山短期大学紀要、第48巻(pp.29-39)	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.7	小西尚之	日本子ども社会学会 奨励研究費	日本子ども社会学会

指導教員	小野田 正利	副指導教員	園山 大祐		
学生氏名	佐藤 晴雄	研究分野名	教育制度学		DC 1 年次
論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
学術論文(国内)	「新しい公共」に基づく学校と地域の関係再構築—コミュニティ・スクールの実態から見た新たな関係性—	佐藤晴雄	2012年5月1日	日本教育経営学会紀要 54 Pp.2-12	
学術論文(国内)	コミュニティ・スクールが創る新たな「つながり」の可能性	佐藤晴雄	2013年1月15日	学習社会研究 2、日本学習社会教育学会 Pp.62-71	
雑誌論文	新たなリーダーシップと管理職の実務	佐藤晴雄	2012年4月1日	月刊高校教育45巻4号、学事出版、Pp.22-25	
雑誌論文	社会教育活動を活性化するための方向・方策	佐藤晴雄	2012年4月1日	社会教育790、全日本社会教育連合会 Pp.6-11	
雑誌論文(インタビュー記事)	いま求められる「学校サブリーダー」の条件—提言—	佐藤晴雄	2012年4月1日	総合教育技術67巻3号、小学館、Pp.34-47	
雑誌論文	「学校協議会」と「コミュニティ・スクール」は同じ方向か	佐藤晴雄	2012年6月1日	教職研修 40巻10号、教育開発研究所、Pp. 50-52 共著者名	
雑誌論文	コミュニティ・スクールの理念を活かす学校運営	佐藤晴雄	2012年9月1日	月刊プリンシパル 16-11、学事出版 Pp.18-21	
雑誌論文	学校と地域を元気にするコミュニティ・スクール(1)	佐藤晴雄	2012年9月1日	季刊教育法 174、エイデル研究所 Pp.63-65	
雑誌論文	地域・保護者の学校参加で学校を元気にする	佐藤晴雄	2012年9月1日	さがみはら教育153、相模原市総合学習センター、Pp.42-43	
雑誌論文(解説)	コミュニティ・スクールとこれからの学校運営	佐藤晴雄	2012年9月1日	文部科学広報 154、文部科学省 Pp.21-22	
雑誌論文	学校と地域を元気にするコミュニティ・スクール(2)	佐藤晴雄	2012年12月1日	季刊教育法、エイデル研究所	
図書(分担執筆)	X VII-4伝統的な共同体における教育/X VII-5高度成長による地域の変貌と教育力の低下/X VII-8コミュニティ・スクール	佐藤晴雄	2012年4月20日	安彦忠彦・児島邦宏・藤井千春・田中博之編著 よくわかる教育学原論、ミネルヴァ書房 Pp.232-233、Pp.234-235、Pp.240-241	
図書(編著)	保護者対応で困ったときに開く本	佐藤晴雄編	2012年7月1日	教育開発研究所 Pp.12-13、Pp.22-25	
図書(分担執筆)	地域運営学校(コミュニティ・スクール)の点検・評価	佐藤晴雄	2012年8月1日	教育評価研究会編 学校評価・自己点検マニュアル、ぎょうせい Pp.849の3-849の15	
図書(分担執筆)	第2章 学校防災という視点から見直す地域との新しい関係性	佐藤晴雄	2012年10月1日	阪根健二編 学校防災最前線、教育開発研究所 Pp.111-114	
図書(分担執筆)	序章 生涯学習と学習社会	佐藤晴雄	2013年1月30日	佐藤晴雄・望月厚志・柴田彩千子共著 生涯学習と学習社会の創造、学文社 Pp.8-15	
図書(分担執筆)	第1章 生涯学習と社会教育をめぐる課題	佐藤晴雄	同上	同上、Pp.16-32	
図書(分担執筆)	第2章 生涯学習と社会教育の変遷	佐藤晴雄	同上	同上、Pp.33-45	
図書(分担執筆)	終章 学習社会における生涯学習の課題	佐藤晴雄	同上	同上、Pp.158-167	
図書(分担執筆)	第8章 保護者の学校参加の現状と関係づくり	佐藤晴雄	2013年2月(予定)	古川治編『保護者のクレーム対応』教育出版	
図書(分担執筆)	「5-(9)教師の相互啓発の雰囲気～教師集団の活性化をどう高めるか」	佐藤晴雄	2013年3月(予定)	学校教育研究所編 学校力アップとカリキュラム・マネジメント、学校教育研究所	
図書(加除式)(分担執筆)	学校支援地域本部	佐藤晴雄	2013年1月25日	田中壮一郎・佐藤晴雄編『新教育課題の要点と実践』第一法規、Pp.867の51-868	
連載記事(ウェブ誌)	教師の問題行動と危機管理(1)	佐藤晴雄	2012年4月5日	「学校のリスクマネジメント」『教育支援サイト jiji.com』時事通信社	
連載記事(ウェブ誌)	教師の問題行動と危機管理(2)	佐藤晴雄	2012年5月10日	同上	
連載記事(ウェブ誌)	教師の問題行動と危機管理(3)ーヒトゴト意識という問題ー	佐藤晴雄	2012年6月7日	同上	
連載記事(ウェブ誌)	教師の問題行動と危機管理(4)ー教師像という問題ー	佐藤晴雄	2012年7月12日	同上	
連載記事(ウェブ誌)	教師の問題行動と危機管理(5)ー「見通し力」という問題ー	佐藤晴雄	2012年8月2日	同上	
連載記事(ウェブ誌)	危機意識を磨く(1)ー専門性の「落とし穴」ー	佐藤晴雄	2012年9月6日	同上	
連載記事(ウェブ誌)	危機意識を磨く(2)ーKKDの「落とし穴」ー	佐藤晴雄	2012年10月4日	同上	
連載記事(ウェブ誌)	危機意識を磨く(3)ーお化け煙突に学ぶー	佐藤晴雄	2012年11月1日	同上	
連載記事(ウェブ誌)	危機意識を磨く(4)ー「認識の三段階 連関理論」に学ぶ①ー	佐藤晴雄	2012年12月6日	同上	
連載記事(ウェブ誌)	危機意識を磨く(5)ー「認識の三段階 連関理論」に学ぶ②ー	佐藤晴雄	2013年1月10日	同上	
連載記事(ウェブ誌)	危機意識を磨く(6)ー「ハインリッヒの法則」に学ぶ①ー	佐藤晴雄	2013年2月7日	同上	
連載記事(ウェブ誌)	危機意識を磨く(7)ー「ハインリッヒの法則」に学ぶ②ー	佐藤晴雄	2013年3月(予定)	同上	
対談記事	寺脇研の教育を語ろう①ーコミュニティ・スクールは誰のもの(上)ー	寺脇研・佐藤晴雄	2012年7月1日	『月刊高校教育』63巻8号、学事出版、Pp. 46-49	
対談記事	寺脇研の教育を語ろう②ーコミュニティ・スクールは誰のもの(下)ー	寺脇研・佐藤晴雄	2012年8月1日	同上 63巻9号、Pp.46-49	

<その他:新聞記事など>

年月	氏名	内容	掲載紙誌名
2012.8.31	佐藤晴雄	「学ぼう 戦争で断念 通学を再開」コメント記事	読売新聞 朝刊
2012.9.17	佐藤晴雄	「教育 あしたへ(下)」コメント記事	朝日新聞 朝刊
2012.9.19	佐藤晴雄	「教育 地域と運営 コミュニティ・スクール」コメント記事	朝日新聞 朝刊
2012.9.28	佐藤晴雄	「らいふプラス 校内の問題 地域と解決」コメント記事	日本経済新聞 夕刊
2012.10.13	佐藤晴雄	「揺れる教育委員会(下)改革議論が先鋭化」コメント記事	毎日新聞 朝刊

50	指導教員	小野田 正利	副指導教員	園山 大祐		
	学生氏名	吉田 卓司	研究分野名	教育制度学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	著書 (単著)	教育方法原論－アクティブ・ラーニングの実践研究	吉田卓司	2013年3月予定	三学出版(印刷中)	
	著書 (分担執筆)	高等学校の保護者問題	吉田卓司	2012年7月1日	佐藤晴雄編,保護者対応で困ったときに開く本,教育開発研究所,Pp40-43	
	著書 (分担執筆)	性的虐待の加害保護者に対する対応	吉田卓司	2012年7月1日	佐藤晴雄編,保護者対応で困ったときに開く本,教育開発研究所,Pp174-178	
	年報 (研究ノート)	『不当な支配』と教育の自由－日本教育法学会で今日の教員統制と「日の丸・君が代」はどう語られたか－	吉田卓司	2013年3月予定	兵庫民主教育研究所,兵庫民研紀要,3号(印刷中)	
	会報誌	学校教育とリストラティブ・ジャスティス	吉田卓司	2012年5月30日	共生と修復研究会,共生と修復,2,Pp30-32	
	学会発表 (国内)	学校配置型スクールソーシャルワーカー導入の効果と課題	吉田卓司,丸目満弓	2012年8月22日	日本学校ソーシャルワーク学会,第7回全国大会,大会資料Pp52-55	
	その他	児童生徒を取り巻く心の問題	吉田卓司,飯田英晴,足利学	2012年8月22日	藍野大学,平成24年度藍野大学教員免許更新講習用テキスト,Pp49-62	
	その他	公立中学校二年生の生徒が教員から生徒指導と称して頭髪を黒色に染色されたことは体罰に当たるか	吉田卓司	2012年11月26日	学校事故法律実務研究会(編集),学校事故の法律実務,追録69.70同綴号,Pp610/7-12	

<その他:新聞記事など>

年月	氏名	内容	掲載紙誌名
2012.8.18	吉田卓司	FMラジオ「スクールソーシャルワークについて」	守口市,FM「HANAKO」福祉情報ラジオ番組「ラグタイム」ゲスト出演

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.1	吉田卓司,園山大祐	大阪大学未来共生フィールド調査	大阪大学未来共生イノベーター博士課程プログラム

51	指導教員	平沢 安政	副指導教員	木村 涼子		
	学生氏名	石川 朝子	研究分野名	生涯教育学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書 (大学)	「中華学校の経営戦略」	石川朝子	2013年3月(予定)	「外国人学校の社会学」	
	著書 (分担執筆)	〈コラム〉中華学校	石川朝子	2013年3月(予定)	「教科書『多言語日本』」(印刷中)	
	著書 (分担執筆)	「中華学校のいま」	石川朝子	2013年3月(予定)	『人の移動事典－日本とアジア』(印刷中)	
	学会発表 (国内)	グローバル化時代における「外国人学校」の位置取りをめぐるポリテイクス－中華学校の〈教育的アイデンティティの再構築に〉着目して－	石川朝子・芝野淳一・館奈保子	2012年10月21日	多文化関係学会 第11回年次大会	
	学会発表 (国内)	グローバル化時代における日本華僑華人の教育戦略－三世以降へのインタビュー調査から－	石川朝子	2012年11月11日	日本華僑華人学会 第10回年次大会	
	研究会発表	「中華学校における華文教育(中国語教育)の現在とその課題」	石川朝子	2012年6月23日	多言語化現象研究会 第45回研究発表会	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.12.19	石川朝子	卓越した大学院拠点形成支援補助金	大阪大学人間科学研究科
2013.1.14	芝野淳一・石川朝子・館奈保子	「未来共生イノベーター博士課程プログラム」	大阪大学 未来共生イノベーター博士課程プログラム

52	指導教員	平沢 安政	副指導教員	木村 涼子		
	学生氏名	陳 思聡 / CHEN Sicong	研究分野名	生涯教育学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	会報誌	Citizens, The State, and Society: Chinese Citizens' Understanding of Citizenship	Sicong CHEN	2012年9月11日	The Forumn, Society for International Development (SID), http://www.sidint.net/content/citizens-state-and-society-chinese-citizens-understanding-citizenship	
	学会発表 (国外)	The Activeness and Inclusiveness of Citizenship in Chinese Media and Its Educational Implications	Sicong CHEN	2012年10月23日	The 4 th BNU-IOE International Conference in Education Equity and Quality in Education Programme, 23-24 October, Beijing Normal University, Beijing, China	
	研究会発表	Chinese Citizens' Understanding of Citizenship	Sicong CHEN	2012年5月9日	CGC Seminar Series, Centre of Governan and Citizenship, Hong Kong Institute of Education, Hong Kong	

53	指導教員	平沢 安政	副指導教員	木村涼子、三宮真智子		
	学生氏名	宮本 美能	研究分野名	生涯教育学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文(国内)	「高等教育における人権教育の実践－留学生と日本人学生の混合クラスの一考察－」	宮本 美能	2012年5月1日	『人権教育研究』第12巻/日本人権教育研究会	○
	学術論文(国内)	「大学教育現場に『多文化共生』の関係性を構築する－留学生と日本人学生の混合クラスの中で－」	宮本 美能	2012年12月1日	『異文化間教育学会奨励研究論集』/異文化間教育学会	○
	学術論文(国内)	「超短期プログラムのポテンシャル－A大学におけるオーストラリア語学研修プログラムの一事例考察－」	宮本 美能	2013年3月(印刷中)	『留学生交流・指導研究』/国立大学留学指導研究協議会	○
	学術論文(国外)	“Determining the Effectiveness of Cross-Cultural Communication Through Collaborative Activities with International and Japanese Students”	宮本 美能	2012年10月1日	Cross-Cultural Exchange in Global Education”/University of Mobility in Asia and the Pacific、	
	学会発表(国内)	人権教育を実践する意義－日本人クラスと多文化クラスにおける質問紙調査の結果をもとに－	宮本 美能	2012年6月9-10日	異文化間教育学会第33回大会(於:立命館APU)	
	学会発表(国内)	人権教育の実践－多文化クラスにおける人権教育の実践－多様なバックグラウンドを生かした人権学習とは－	宮本 美能	2012年8月3日	平成24年度日本人権教育研究会(於:神戸市教育会館)	
	学会発表(国内)	短期語学研修のポテンシャル－大阪大学のオーストラリア語学研修プログラムの事例を基に－	宮本 美能	2012年8月31日	留学生教育学会研究大会(於:東京外国語大学)	
	学会発表(国内)	多文化クラスで人権教育を実施する意義－留学生と日本人学生の混合クラスにおける人権教育の実践とその効果－	宮本 美能	2013年3月4日	日本国際教育学会春季研究会(於:帝京大学)	
	学会発表(国外)	“Determining the Effectiveness of Cross-Cultural Communication Through Collaborative Activities with International and Japanese Students”	宮本 美能	2012年10月23日	2012 UMAP International Conference、Fu Jen Catholic University(台湾)	○

<受賞>

年月	受賞者名	賞名	授与団体
2012.8	宮本美能	留学生教育学会奨励賞	留学生教育学会

54	指導教員	平沢 安政	副指導教員	木村 涼子		
	学生氏名	小田 歩	研究分野名	生涯教育学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書(大学)	タイ	石川翠・小田歩・藤岡佑樹・切川菜央・中井悠人	2012年3月31日	2011年度海外フィールドスタディプログラム活動報告書 89-149.	
	報告書(大学)	アイデンティティ	石田知也・宇都宮まゆみ・小田歩・切川菜央・西かおり・朱倩沁	2013年3月31日(予定)	国際河川メコン川流域における生活・環境・自然	
	報告書(大学)	文化の成り立ちと政治権力の関係－18～19世紀の近代国家形成期を中心に－	尾崎真理・小田歩・真嶋宣明	印刷中	大阪大学歴史教育研究会 成果報告書シリーズ8	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.2	小田歩	未来共生フィールド調査	未来共生イノベーター博士課程プログラム

55	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田 一宏		
	氏名	館奈 保子	研究分野名	教育文化学	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書(大学)	東京中華学校の経営戦略	志水宏吉・館奈保子他	2013年3月20日	大阪大学・未来共生シリーズ1	
	著書(分担執筆)	中華学校を選択した華僑保護者の教育戦略	志水宏吉・館奈保子他	2013年1月31日	志水宏吉他編著「往還する人々」の教育戦略、明石書店、p.34-46	
	学会発表(国内)	グローバル化時代における『外国人学校』の位置取りをめぐるポリシー	石川朝子・芝野淳一・館奈保子	2012年10月21日	第11回多文化関係学会大会	
	学会発表(国内)	外国人講師によるニューカマー教育支援の課題と可能性	館奈保子	2012年10月28日	第64回日本教育社会学会	

56	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田 一宏		
	学生氏名	敷田 佳子	研究分野名	教育社会学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	モンゴル人女性の立場から見た国際結婚	敷田佳子	2012年3月	教育文化学年報7号	
	著書 (分担執筆)	国際結婚家庭とその子どもの現状と課題	山本ベバリーアン、渋谷真樹、敷田佳子、キム・ヴィクトリヤ	2013年1月31日	志水宏吉ほか編『往還する人々の教育戦略』明石書店、pp.113-123.	
	著書 (分担執筆)	日本の学校に通わせる国際結婚家庭	キム・ヴィクトリヤ、敷田佳子	2013年1月31日	志水宏吉ほか編『往還する人々の教育戦略』明石書店、pp.123-139	
	著書 (分担執筆)	複数の学校システムを利用する子どもとその家庭	山本ベバリーアン、敷田佳子、キム・ヴィクトリヤ	2013年1月31日	志水宏吉ほか編『往還する人々の教育戦略』明石書店、157-175	
	著書 (分担執筆)	国際結婚家庭の教育戦略	渋谷真樹、山本ベバリーアン、キム・ヴィクトリヤ、敷田佳子	2013年1月31日	志水宏吉ほか編『往還する人々の教育戦略』明石書店、pp.194-205	
	翻訳	インターナショナル・スクールに通わせる国際結婚家庭	山本ベバリーアン	2013年1月31日	志水宏吉ほか編『往還する人々の教育戦略』明石書店、pp.139-156	
	翻訳	『文化』継承のための親の戦略における言語の意義	山本ベバリーアン	2013年1月31日	志水宏吉ほか編『往還する人々の教育戦略』明石書店、pp.284-299	
	学会発表 (国内)	往還する人々の教育戦略	志水宏吉、鍛冶致、敷田佳子、山本晃輔、芝野淳一、キム・ヴィクトリヤ	2012年10月27日	第64回日本教育社会学会大会	
	学会発表 (国内)	Diversity within International Schools in Japan: Preparing Young People for a Global Future	Beverley Anne Yamamoto, Vikitoriya Kim, Maki Shibuya, Keiko Shikita	2012年10月27日	第64回日本教育社会学会大会	

<その他:新聞記事など>

年月	氏名	内容	掲載紙誌名
2012.3	敷田佳子	外国人女性の立場から考える国際結婚家庭の教育	ヒューマンライツ288号、pp.50-55.

57	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田 一宏		
	学生氏名	芝野 淳一	研究分野名	教育文化学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書 (大学)	小3から中2の学力推移の比較分析	芝野淳一	2012年12月31日	平成24年度尼崎市小・中学校子どもの学力生活実態および教員の意識行動実態調査	
	紀要 (学術論文)	高校別に見た生徒の進路意識と将来設計	芝野淳一	2013年3月1日	教育総合研究叢書第5号別冊(関西国際大学教育総合研究所)、pp.21-33	
	著書 (分担執筆)	中華学校を選択した日本人保護者の教育戦略	芝野淳一	2013年1月31日	志水宏吉ほか編著『往還する人々』の教育戦略』明石書店、pp.85-95	
	年報 (学術論文)	セカンドチャンスとしての海外留学?:教育達成のためのトランスナショナルな移動とそのリスク	芝野淳一	2013年3月1日	大阪大学教育学年報第18号、pp.81-96	○
	学会発表 (国内)	中華学校に子どもを通わせる保護者の「良き日本人」をめぐるコンフリクト	芝野淳一	2012年6月10日	第33回異文化間教育学会大会	
	学会発表 (国内)	グローバル化時代における「外国人学校」の位置取りをめぐる政治	芝野淳一、石川朝子、館奈保子	2012年10月21日	第11回多文化関係学会大会	
	学会発表 (国内)	セカンドチャンスとしての海外留学?	芝野淳一	2012年10月27日	第64回日本教育社会学会大会	
	学会発表 (国内)	往還する人々の教育戦略	志水宏吉、鍛冶致、山本晃輔、敷田佳子、芝野淳一、キム・ヴィクトリヤ	2012年10月27日	第64回日本教育社会学会大会	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.9	芝野淳一、藤井真一、知念渉	大学院生研究集金開催支援金	大阪大学人間科学研究科
2012.12	芝野淳一	卓越した大学院拠点形成支援補助金	大阪大学グローバルCOEコンフリクトの人文国際教育研究拠点
2013.1	芝野淳一、石川朝子、館奈保子	平成24年度未来共生フィールド調査(第1次)	大阪大学「未来共生イノベーター博士課程プログラム」

58	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田 一宏		
	氏名	知念 渉	研究分野名	教育文化学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目/書名	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	〈ヤンチャな子ら〉の学校経験	知念渉	2012年11月	教育社会学研究91集	○
	会報誌	男子高校生の文化	知念渉	2012年10月	ヒューマンライツ(295)	
	学会発表 (国内)	男子高校生のジェンダー・サブカルチャー	知念渉	2012年10月	日本教育社会学会第64回大会	
	学会発表 (国内)	社会的排除に抗する「支援」の可能性	志田未来・棚田洋平・知念渉	2012年10月	日本教育社会学会第64回大会	

59	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田 一宏		
	学生氏名	中村 瑛仁	研究分野名	教育文化学	学年	DC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書 (大学)	(3章1節)「しんどくてもがんばっている学校」の教員にはどのような特徴があるのか?	稲葉伸一・中村瑛仁	2012年12月1日	平成24年度 尼崎市立小・中学校 子どもの学力・生活実態および教員の意識・行動実態調査報告(大阪大学大学院人間科学研究科 教育文化学研究室)pp.91-98	
	紀要論文	子どもの環境としての教師:その資質能力の基本構造 —小学生・保護者・教師を対象とした質問紙調査の結果から—	紅林伸幸・中村瑛仁・川村光・井上剛男	2013年3月(印刷中)	滋賀大学教育学部紀要. 1. 教育科学	
	学会発表 (国内)	教員の自己物語に関する質的研究	中村瑛仁	2012年10月27日	日本教育社会学会第64回大会	

60	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	園山大祐		
	学生氏名	上田 勝江	研究分野名	教育文化学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書 (大学)	第1章アメリカにおける学力格差是正政策	米川英樹、新谷龍太郎、岡邑衛、上田勝江	2012年5月1日	学力格差是正政策の国際比較(1)2011年度各国現地調査のまとめ	
	報告書 (大学)	「学校つながり」と学力	上田勝江、谷内口綾佳	2012年12月1日	平成24年度尼崎市立小・中学校子どもの学力・生活実態および教員の意識・行動実態調査報告書 1-14	
	年報 (学術論文)	「専門学校生のキャリア形成とキャリア意識に関する研究」	上田勝江	2012 年3月	大阪教育大学教育学研究論集第8巻	○
	年報 (学術論文)	専門学校生のキャリア意識に関する研究—再チャレンジに注目して—	上田勝江	2013 年3月(予定)	教育学年報	○
	年報 (学術論文)	アメリカ中等後教育の質保障と学生移動	上田勝江	2013 年3月(予定)	教育文化学年報	○

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.12	上田勝江	大阪大学グローバルCOEプログラム「コンフリクトの人文学国際研究拠点」	大阪大学

61	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田 一宏		
	学生氏名	岡邑 衛	研究分野名	教育文化学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書 (大学)	アメリカにおける学力格差是正政策	岡邑 衛、米川英樹、新谷龍太郎、上田勝江	2012年5月25日	学力格差是正政策の国際比較(1)2011年度各国現地調査のまとめ 1-46.	
	報告書 (大学)	教員の成長	岡邑 衛	2012年12月1日	平成24年度 尼崎市立小・中学校 子どもの学力・生活実態および教員の意識・行動実態調査報告 76-90.	
	年報 (学術論文)	教師が繰り広げる授業	岡邑 衛	2012年4月1日	教育文化学年報 第7号 104-115.	
	学会発表 (国内)	「厳格な教師像」とユーモア戦略—公立中学校における教師の対処戦略に関する一考察—	岡邑 衛	2012年10月28日	日本教育社会学会 第64回大会	
	学会発表 (国内)	若手教師のディスコミュニケーションに関する一考察	岡邑 衛	2012年11月10日	関西教育学会 第64回大会	

62	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田 一宏		
	学生氏名	藪田 直子	研究分野名	教育文化学	学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	年報 (学術論文)	朝鮮学校の法的位置づけと教育内容	藪田直子	2013年4月(予定)	大阪大学 教育文化学年報 第8号	
	学会発表 (国内)	外国にルーツをもつ子どもの「名乗り」に関わる教育実践	藪田直子	2012年10月28日	日本教育社会学会第64回大会	

63	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田 一宏		
	学生氏名	AKYLOVA TATYANA	研究分野名	教育文化学	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	年報 (学術論文)	日本の小学校における集団づくりの実践	AKYLOVA TATYANA	2012年4月1日	年報教育文化学 第7号	
	年報 (学術論文)	遊びを中心に据えた集団づくりの実践	AKYLOVA TATYANA	2013年4月(予定)	年報教育文化学 第8号	

64	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田 一宏				
	学生氏名	鍛冶 直紀	研究分野名	教育文化学			MC 2 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	事例論文	経済計算で規範意識を育てる一定 時制高校の「現代社会」での試み—	鍛冶直紀	2012年9月1日	経済教育、第31号、pp.140-145、日本経済教育学会		○	
	年報 (書評)	Chancenspiegel	鍛冶直紀	2013年3月(予定)	教育文化学年報、第8号、2012年度、大阪大学 人間科学研究科教育文化学研究室			
	研究会発表	Bayern州の教育改革の現状と GEW(教育職員組合):現地調査報告	鍛冶直紀	2013年3月2日	「学力格差是正政策の国際比較」研究会			
65	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田 一宏				
	学生氏名	志田 未来	研究分野名	教育文化学		学年	MC 2 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	年報 (学術論文)	家族形態の歴史的変遷と近代家族 の限界	志田未来	2013年4月(予定)	教育文化学年報			
	学会発表 (国内)	社会的排除に抗する「支援」の可能性— 非行経験者の排除/包摂の経験からよみとく—	志田未来・棚田洋平	2012年10月1日	日本教育社会学会			
66	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田 一宏				
	学生氏名	末岡 加奈子	研究分野名	教育文化学		学年	MC 2 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	報告書 (大学)	平成24年度尼崎市小中学校 学力・ 生活実態調査	芝野淳一・中村瑛仁・ 上田勝江・岡邑衛・末 岡加奈子・内匠裕子・ 川畑和久・野崎友花・ 藤根雅之・小島悠美 子・谷地口綾佳	2012年1月	平成24年度尼崎市小中学校 学力・生活実態 調査報告書 大阪大学教育文化学研究室			
	年報 (大学)	教育的な不平等克服を支えるICTの積 極的活用の可能性 —オランダの多 文化な教室における実践事例から —	末岡加奈子	2013年3月(印刷中)	大阪大学教育文化学研究室年報 第8号			
67	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田 一宏				
	学生氏名	川畑 和久	研究分野名	教育文化学		学年	MC 1 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	報告書(大学 研究室・共著)	平成24年度 尼崎市立小・中学校子 どもの学力・生活実態および教員の 意識・行動実態調査報告	阪大教育文化学研究 室	2013年1月17日				
68	指導教員	志水 宏吉	副指導教員					
	学生氏名	小島 悠美子	研究分野名	教育文化学		学年	MC 1 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	年報	「見えない」ニューカマーのアイデン ティティ変容(予定)	小島悠美子	2013年3月(予定)	大坂大学教育文化学年報第8号			
69	指導教員	志水 宏吉	副指導教員					
	学生氏名	内匠 裕子	研究分野名	教育文化学		学年	MC 1 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	年報	「声育て」の概念づくりとカリキュラム 化(予定)	内匠裕子	2013年3月(予定)	大坂大学教育文化学年報第8号			
70	指導教員	志水 宏吉	副指導教員					
	学生氏名	野崎 友花	研究分野名	教育文化学		学年	MC 1 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	報告書	尼崎市中学校教員の特徴 —同僚と のかかわりから—	野崎友花	2013年1月17日	平成24年度 尼崎市立小・中学校 学力・生 活実態調査報告			
	年報 (研究ノート)	学校組織活性化の担い手としての 主任—今後の教員のキャリア課題と は—	野崎友花	2013年3月予定	教育文化学年報 第八号 (印刷中)			

71	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田 一宏、西森 年寿		
	学生氏名	藤根 雅之	研究分野名	教育文化学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書 (大学)	小3から中2の学力推移の比較分析	森井崇・芝野淳一・藤根雅之	2012年12月	平成24年度 尼崎市小・中学校 子どもの学力・生活実態および教員の意識・行動実態調査報告書	
	研究会発表	小3から中2の学力推移の比較分析	藤根雅之	2013年1月17日	平成24年度 尼崎市小・中学校 学力・生活実態調査報告会	
	シンポジウム	子ども・若者 フリースクールを語る	小林森生・高橋愛斗・佐藤星矢・島夢美・藤根雅之・武田七生	2013年2月9日	フリースクール スタッフ養成講座・研修講座 2013	

72	指導教員	志水 宏吉	副指導教員	高田一宏、小野田正利		
	学生氏名	谷内口 綾佳	研究分野名	教育文化学	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	報告書	「学校つながり」と学力	上田勝江・谷内口綾佳	2013年1月16日/2013年1月17日 発表	平成24年度尼崎市立小・中学校学力生活実態調査報告	
	年報	夜間中学の先行研究の整理と今後の動向	谷内口綾佳	2013年3月中(予定)	教育文化学年報 第8号	

グローバル人間学系	在籍者 82名	回答者 64名	研究成果 有 36名 無 28名	成果有の人数(%) 56%
	回答者率 78%			

1	指導教員	中村 安秀	副指導教員	澤村 信英				
	学生氏名	Narila Mutia Nasir	研究分野名	国際協力学		学年	DC 3 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	Article Published in Proceeding	The Effect of Mother Class Implementation on Health Knowledge of Pregnant Women in Banten, Indonesia	Narila Mutia Nasir, Yasuhide Nakamura	2012年4月30日	Proceeding of Asia Association for Global Studies (AAGS) 2011 Conference in Japan (online proceeding)			○
	Presentation at Conference of academic in Japan	Mother Class and Awareness of Obstetric Danger Signs: An Intervention Study in Banten Province in Indonesia	Narila Mutia Nasir, Yasuhide Nakamura, Yuli Amran	2012年11月4日	The 27th Conference of the Japan Association for International Health			
	Presentation at Conference of academic in Japan	Discerning Proper Traditional Beliefs and Practices Through Mother Class in Indonesia	Narila Mutia Nasir, Raihana Alkaff, Yasuhide Nakamura	2013年3月2日	The 31st Western Regional Conference of the Japan Association for International Health			

2	指導教員	中村 安秀	副指導教員	澤村 信英				
	学生氏名	NGUYEN THI PHUONG LAN	研究分野名	国際協力学		学年	DC 3 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	Presentation (International)	Grants-in-Aids for Scientific Research: A Competative Research Funding Resource for Universities in Japan	Nguyen Thi Phuong Lan, Yasuhide Nakamura	19 May 2012	International Seminar: Lesson Learnt from University Research Funding Model of Japan and Possibility of Applying to Vietnam			

3	指導教員	中村 安秀	副指導教員	澤村 信英				
	学生氏名	Baequni	研究分野名	国際協力学		学年	DC 3 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	Academic Article	Is Maternal and Child Health Handbook effective?: Meta-Analysis of the Effects of MCH Handbook	Baequni, Yasuhide Nakamura	2012年5月2日	Journal of International Health 2012; 27 (2),121-127			○
	Presentation at academc meeting (Domestic)	The Effect of Antenatal Cards or Maternal Child Health Handbook to Mothers` Knowledge and Practice on Pregnancy, Delivery and Child Health Care	Baequni	2013年3月2日	The 31st Western Conference Japan Association for International Health			

4	指導教員	中村 安秀	副指導教員	澤村 信英				
	学生氏名	深尾 幸市	研究分野名	国際協力論		学年	DC 3 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	紀要論文	アフリカにかかわる日本の国際協力 NGO	深尾幸市	2013年3月1日	大阪青山短期大学 研究紀要 第36号			

<その他:新聞記事など>

年月	氏名	内容	掲載紙誌名
2012.10	深尾幸市	「革新幻想の戦後史」(竹内洋)の書評	「教育PRO」24年10月16日号
2013.2	深尾幸市	「絢爛たる悪運一岸信介伝」(工藤美代子)の書評	「教育PRO」25年2月5日号

5	指導教員	中村 安秀	副指導教員	澤村 信英				
	学生氏名	Belarga Oliver	研究分野名	国際協力学		学年	DC 3 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	Academic Article in Bulletin	Online Learning in the Philippines: Development and Future Trends	Belarga Oliver and Nakamura Yasuhide	2012年8月1日	Kiev University Journal (Kiev, Ukraine) 2012, Vol 2, Pages 67-72			○
	International Conference	Bridging Inclusive Education and the Community in the Rural Philippines	Belarga Oliver and Nakamura Yasuhide	2013年3月25日	1st International Inclusive Education Conference, Manila, Philippines, Feb 23-26, 2013.			

6	指導教員	中村 安秀	副指導教員	宮原 暁				
	学生氏名	矢元 貴美	研究分野名	国際協力学		学年	DC 3 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	著書 (分担執筆)	「事前調査報告【東京】(69-74頁)」、「Dグループ:保護者と連携するには?」、「本ワークショップの成果と課題」	矢元貴美	2012年3月30日	GLOCOLブックレット08トランスナショナルな子どもたちの教育を考える—Education of Transnational Children in Japan			
	学会発表 (国内)	「フィリピン人の親を持つ子どもたちの教育をめぐる問題点—『サポーター』の視点から」	矢元貴美	2012年6月9日	異文化間教育学会第33回大会発表抄録			

学会発表 (国外)	"Supporters' Difficulties and Attitudes in Assisting Children with Filipino Parents in Primary and Secondary Education in Japan"	Kimi Yamoto	2012年10月29日	ICOPHIL-9: The Philippines and the World The Ninth International Conference on the Philippines	○
研究会発表	"Problems in Education to Children With Filipino Parents in Japan: From the Viewpoints of 'Supporters'"	Kimi Yamoto	2013年3月(予定)	フィリピン研究会全国フォーラム抄録集 第17巻(第17回フィリピン研究会全国フォーラム抄録集)(印刷中)	

7 指導教員	中村 安秀	副指導教員			
学生氏名	江角 伸吾	研究分野名	国際協力学	学年	DC 2 年次
論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
学会発表 (国内)	メキシコにおけるピアリーダー養成講座受講前後の変化	江角伸吾、中村安秀、高村寿子	2012年9月2日	第31回日本思春期学会総会・学術集会 抄録集、99、2012	○
学会発表 (国外)	Evaluation of Peer Leader training program in Mexico	Shingo Esumi	2012年8月4日	The 12 th Asia-Oceania Congress of Sexology Program/Abstracts, 155, 2012	○

<その他:新聞記事など>

年月	氏名	内容	掲載紙誌名
2013.3	江角伸吾	メキシコにおける保健医療従事者と思春期ピアリーダーによる健康なライフスタイルづくりシステム化支援事業を実施して	家族と健康

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2013.1	江角伸吾	未来共生フィールド調査	未来共生イノベーター博士課程プログラム

8 指導教員	中村 安秀	副指導教員	澤村 信英		
学生氏名	渡邊 智子	研究分野名	国際協力学	学年	DC 2 年次
論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
報告書 (研究所)	食の安全と健康環境 -タイ、ベトナム、中国、日本の事例をもとに-	渡邊智子	2013年(印刷中)	『GLOCOLブックレット10. 食に関する日中国際交流および調査報告』大阪大学グローバルコラボレーションセンター(GLOCOL)、10号、項未定、2013年.	○
学会発表 (国内)	HIV/AIDS対策支援分野における南南協力モデルの検討	渡邊智子	2013年2月16日	国際ボランティア学会第14回大会	○
学会発表 (国内)	タイの仏教寺院に見るHIV/AIDS患者への宗教的支援	渡邊智子、小笠原理恵	2013年2月25日	国際ボランティア学会第13回大会	○
研究会発表 (国内)	タイのHIV/AIDS患者に対する精神的ケアに関する研究	渡邊智子	2011年4月22日	グローバル人間学研究会(於:大阪大学)	
学会発表 (国外)	Environmental Health and Food Safety	Tomoko Watanabe	Dec.9.2011.	Japanese-Chinese Student Symposium, China Agricultural University, Beijing.	
学会発表 (国外)	Environmental Health and Food Safety	Tomoko Watanabe, Aiko Ueda, Hideki Takahashi, Kazuki Misato, Mami Wakabayashi, Takashi Nagano, Yuki Arai.	Jan.16.2012.	Japanese-Chinese Student Symposium, Osaka University.	

<受賞>

年月	受賞者名	賞名	授与団体
2011.5	渡邊智子	業績優秀者認定証	独立法人 日本学生支援機構

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.12	渡邊智子	平成24年度G-COEプログラム・大学院生調査研究助成費(3次)	独立法人 日本学術振興会

9 指導教員	中村 安秀	副指導教員	澤村 信英 石井 正子		
学生氏名	渡辺 弘之	研究分野名	国際協力学	学年	DC 2 年次
論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
学術論文 (国内)	ベトナムにおけるハンセン病患者群のQOL評価	渡辺 弘之	掲載許可済み、発行年月未定	日本ハンセン病学会	○
学会発表 (国内)	ベトナムのハンセン病(元)患者の社会復帰を阻む要因	渡辺 弘之	2012年11月4日	第27回日本国債保健医療学会学術大会論文集 127.	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.4	渡辺 弘之	平成24年度 科学研究費基盤研究(C)	独立行政法人 日本学術振興会

10 指導教員	中村 安秀	副指導教員	澤村信英/石井正子		
学生氏名	上住 純子	研究分野名	国際協力論	学年	MC 2 年次
論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
学会発表 (国内)	近代医療と伝統医療に対する母親の健康希求行動	上住 純子	2013年3月2日	第31回 日本国際保健医療学会 西日本地方会	

11	指導教員	中村 安秀	副指導教員	澤村 信英、石井 正子				
	学生氏名	大山 裕子	研究分野名	国際協力学論		学年	MC 2 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	学会発表 (国内)	ドメスティック・バイオレンスの外国人被害当事者支援—日本の支援者に対するサポート—	大山裕子	2013年3月2日	日本国際保健医療学会西日本地方会			

12	指導教員	中村 安秀	副指導教員	澤村 信英				
	学生氏名	小笠原 理恵	研究分野名	国際協力学		学年	MC 2 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	学術論文 (国内)	上海在留邦人に対するメンタルヘルスケアの問題点	小笠原 理恵	2013年5月(予定)	日本渡航医学会誌 Vol.6/No.1, 2012		○	
	翻訳	支援の言葉にかえて	マイケル・ライシュ 訳:小笠原 理恵	2012年6月20日	WHO機関誌 目で見えるWHO 『東日本大震災』			
	学会発表 (国内)	万人により良い医療の実現と多文化共生社会を目指して	小笠原 理恵	2012年2月	国際ボランティア学会		○	
	学会発表 (国内)	在外邦人が留意すべき季節性インフルエンザ治療事情	小笠原 理恵	2012年3月	日本国際保健医療学会 西日本地方会		○	
	学会発表 (国内)	在上海邦人メンタルヘルスケアに関わる現地医療機関の構造的課題	小笠原 理恵	2012年7月	日本渡航医学会		○	
	学会発表 (国内)	上海在留邦人のメンタルヘルスにおける中国伝統医療の可能性	小笠原 理恵	2013年3月	日本国際保健医療学会 西日本地方会		○	
	研究会発表	上海の邦人向け医療におけるメンタルヘルスケアの現状と課題	小笠原 理恵	2012年6月1日	グローバル人間学研究会			

13	指導教員	中村 安秀	副指導教員					
	学生氏名	木村 暁	研究分野名	国際協力学		学年	MC 2 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	学会発表 (国内)	インドネシア首都圏における患者の医薬品選択行動と薬剤師の対応	木村 暁、中村 安秀	2013年3月2日	国際保健医療学会 第31回西日本地方会			

<その他:新聞記事など>

年月	氏名	内容	掲載紙誌名
2012-2013	木村 暁	WHOの記事(ニュースリリース)の翻訳、掲載	日本WHO協会 WHO発信ニュース(月例)

14	指導教員	中村 安秀	副指導教員	澤村 信英・石井 正子				
	学生氏名	Martha SANGAU	研究分野名	国際協力学		学年	MC 2 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	学会発表 (国内)	Knowledge, Attitudes and Practices of Village Health Volunteers (VHVs) promoting clean delivery practices with birth kits in Madang Province, Papua New Guinea	Martha Sangau, Yasuhide Nakamura and Seba Banak.	2012 Decembe 29-30	International Conference on Humanity, Culture & Society Proceedings.		○	
	学会発表 (国外)	Do Birthing Kits have the potential to delivery?	Martha Sangau	2012 March 3	The 30th JAIH Western Japan Conference			
	学会発表 (国外)	Maternal and Child Health in Papua New Guinea	Martha Sangau	2012 March 6-8	Pacific Islands Students Conference			
	学会発表 (国外)	Knowledge, Attitudes and Practices of Village Health Volunteers (VHVs) promoting clean delivery practices with birth kits in Madang Province, Papua New Guinea.	Martha Sangau	2012 September 29-30	The 2nd Annual Conference Japan Human Security Studies			
	学会発表 (国外)	Knowledge, Attitudes and Practices of Village Health Volunteers (VHVs) promoting clean delivery practices with birth kits in Madang Province, Papua New Guinea.	Martha Sangau	2012 Decembe 29-30	International Conference on Humanity, Culture & Society.			
	学会発表 (国外)	Research & Cultural Exchange	Martha Sangau	2013 March 12-15	Pacific Islands Exchange Students Conference			
	報告書 (ニュースレター)	When then is now	Martha Sangau	2012 March 3	Office of International Exchange (OIE) Bulletin Vol.11			

15	指導教員	中村 安秀	副指導教員	澤村 信英				
	学生氏名	原田 さおり	研究分野名	国際協力学		学年	MC 2 年次	
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無	
	学会発表 (国内)	青年海外協力隊 新卒・休学参加者の帰国後における進路開拓	原田さおり	2013年2月16日	国際ボランティア学会 第14回大会プログラム・発表要旨集 P11			

16	指導教員	中村 安秀	副指導教員	澤村信英・石井正子			
	学生氏名	藤井 千江美	研究分野名	国際協力学		学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無
	学会発表 (国内)	シエラレオネ国の農村部における分 娩介助者の現状と課題	藤井千江美・中村安 秀	2013年3月(予定)	日本国際保健医療学会 第31回西日本地方 会		

17	指導教員	澤村 信英	副指導教員	中村 安秀			
	学生氏名	Rebecca Nicole Kronick	研究分野名	国際協力学		学年	DC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無
	International Article	Exploring Primary School Teachers' Attitudes towards Urban Refugee Education in Nairobi, Kenya	Rebecca Kronick	Journal should be printed in April 2013	Journal of Human Security Studies		○
	Domestic Conference	Exploring Primary School Teachers' Attitudes towards Urban Refugee Education in Nairobi, Kenya	Rebecca Kronick	September 29-30 2012	Japan Association for Human Security Studies (2nd Annual Conference)		
	Domestic Conference	Primary School Teacher's Attitudes towards Refugee Inclusive Education in Nairobi, Kenya	Rebecca Kronick	October 19-20 2012	African Education Forum Conference 10		

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
April 2010 to March 2014	Sawamura Nobuhide	Transformation of Communities and Roles of School in Kenya	Japan Society for the Promotion of Science (JSPS)
February & March 2013	Rebecca Kronick	G-COE Program	Graduate School of Human Sciences Osaka University

18	指導教員	澤村 信英	副指導教員	中村 安秀			
	学生氏名	伊藤 瑞規	研究分野名	国際協力学		学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無
	著書 (分筆執筆)	第5章「小学校の文化的特性－生 徒教師間のダイナミクスに注目して －」	伊藤 瑞規	2012年12月12日	澤村信英・内海成治編 ケニアの教育と開発 －アフリカ教育研究のダイナミズム、明石書店 Pp.95-115.		

19	指導教員	澤村 信英	副指導教員				
	学生氏名	Sukhbaatar Batdulam	研究分野名	国際協力学		学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無
	Article published in Bulletin	Preparing Preservice Teacher for Parental Involvement at a Teacher Training Institution in Mongolia	Sukhbaatar Batdulam	2013.3.10	大阪大学大学院人間科学研究科グローバル 人間学紀要 vol.5 Pp.97-110.		
	Presentation at research meeting	Preparing Preservice Teachers for Parental Involvement at a Teacher Training Institution in Mongolia	Sukhbaatar Batdulam	2013.7.20	第37回 アジア教育研究会		

20	指導教員	澤村 信英	副指導教員	中村 安秀			
	学生氏名	Byeibitgul Khaumyen	研究分野名	国際協力学		学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無
	Presentation at research meetings	Kazakh students' motivation to learn Mongolian as an official language	Byeibitgul Khaumyen	2012.12.14	38th Asia Education Conference		

21	指導教員	澤村 信英	副指導教員	中村 安秀			
	学生氏名	佐久間 茜	研究分野名	国際協力学		学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名		審査有無
	学会発表 (国内)	ケニアの小学校教師像の再考	佐久間 茜	2012年10月20日	第10回アフリカ教育研究フォーラム		
	学会発表 (国外)	ケニアにおける小学校教師の生活 世界	佐久間 茜	2012年12月1日	国際開発学会第23回大会		
	研究会発表	ケニアにおける教師認知と初等教育	佐久間 茜	2013年3月14日	アジア教育研究会		

<受賞>

年月	受賞者名	賞名	授与団体
2012.10	佐久間 茜	優秀研究発表賞	アフリカ教育研究フォーラム

22	指導教員	神前 進一	副指導教員			
	学生氏名	金丸 智昭	研究分野名	国際社会開発論	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	How Universal is the Commodity Market: A Reflection on a Market Penetration and Local Responses in Timor-Leste	Kanamaru Tomoaki	印刷中	Southeast Asian Studies	○
	紀要論文	Theorising Institutional Change: Toward a Potentiality of Discursive Institutionalism	Kanamaru Tomoaki	2013年2月28日(印刷中)	グローバル人間学紀要、Vol.5, pp.47-65.	○
	学会発表 (国外)	Decentralisation against Co-management? State Formation and Natural Resource Management in Timor-Leste.	Kanamaru Tomoaki	2012年3月31日	The International Conference on "Legal Pluralism in Natural Resource Management" on 30 and 31 March 2012, at Amrita University, India	
	研究会発表	東ティモールにおける慣習的森林利用権の誕生: 国家形成、地方分権、及び自然資源管理	金丸智昭	2012年4月20日	東南アジアの自然と農業研究会(京都大学)	

23	指導教員	千葉 泉	副指導教員	福岡まどか		
	学生氏名	サンチェス・シルビア	研究分野名	多文化共生社会論	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	研究会発表	日本におけるラテンアメリカ文化の影響——神戸まつりのサンバの事例(予備報告)	Sylvia, Sanchez Saborio	2012年6月22日(金)	第13回グローバル人間学研究会	

24	指導教員	千葉 泉	副指導教員	津田 守、宮原 暁		
	学生氏名	額田 有美	研究分野名	多文化共生社会論	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	シンポジウム 発表	裁判員裁判を経験した法廷通訳人へのインタビュー調査のまとめ	額田 有美	2012年12月8日	公開シンポジウム「裁判員裁判制度と要通訳事件の3年間を振り返る 法廷通訳人の経験から」	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.7	額田 有美	平成24年度 海外インターンシップ助成	大阪大学グローバルコラボレーションセンター海外体験型教育企画オフィス (FIELDO)

25	指導教員	藤目 ゆき	副指導教員	神前進一、石井正子		
	学生氏名	熊野 沙織	研究分野名	多文化共生社会論	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	紀要論文 (活動報告)	ダバオ市のSKKJメンバーを訪問して—日本への出稼ぎから帰国した女性たちの経験—	熊野沙織	2013年3月10日	グローバル人間学紀要 第5号	○
	年報 (研究ノート)	相互の理解と協力のための絆づくり—日本・韓国に在住するフィリピン人結婚移民のための交流プログラム	熊野沙織、ブッチ・ポンガス	2013年3月20日	アジア現代女性史 第8号	○
	研究会発表	ダバオ市出身の元エンターテイナー女性の経験と、フィリピン南部の紛争	熊野沙織	2012年7月15日	フィリピン研究会全国フォーラム	

26	指導教員	津田守	副指導教員	千葉泉		
	学生氏名	ヤコブ・マルシャレンコ	研究分野名	多文化共生社会論	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国外)	Court Interpreters in Japan's Newly Implemented Saiban-in System	ヤコブ・マルシャレンコ	2012年7月5日	The Regional Conference, International Association of Forensic Linguists (国際法言語学会), マレーシア、クアラルンプール、2012年7月5日~7日	
	シンポジウム 発表(国内)	要通訳裁判員裁判の3年間基本データ	ヤコブ・マルシャレンコ	2012年12月8日	公開シンポジウム「裁判員裁判制度と要通訳事件の3年間を振り返る法廷通訳人の経験から」、主催: 大阪大学グローバルコラボレーションセンター、東京都	

27	指導教員	三好 恵真子	副指導教員	小林清治、河森正人		
	学生氏名	姉崎 正治	研究分野名	人間環境論	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	使用済み携帯電話の破碎過程における各種金属の分離・濃集現象	姉崎正治・三好恵真子・山本高郁	2012年9月18日	日本鉄鋼協会環境・エネルギー・社会工学部会 資源循環フォーラム パイロリサクルー2	○
	学術論文 (国内)	使用済み携帯電話からのレアメタルの回収技術開発と実践への展望—先人の知恵の結晶を未来に活かす挑戦—	三好恵真子・姉崎正治	2013年(印刷中)	New Food Industry, Vol.54.	○
	学術論文 (国内)	複合化する中国の重金属汚染土壌と今後の展望	三好恵真子・姉崎正治	2013年(印刷中)	New Food Industry, Vol.54.	○
	学術論文 (国内)	独創的な文理融合研究によるレアメタル回収技術開発と実践的展開への挑戦—先人の知恵の結晶を未来に生かす—	三好恵真子・姉崎正治	2013年3月1日	人間科学研究所紀要、第39号	
	学会発表 (国内)	使用済み携帯電話の回収率向上と貴金属濃集を図る一次・二次破碎機の開発	姉崎正治・三好恵真子	2012年6月1日	平成24年度 廃棄物資源循環学会研究討論会	○
	学会発表 (国内)	歴史学と製錬工学を基軸とした文理融合研究による環境改善への実践的展開	姉崎正治・三好恵真子	2012年6月2日	日本生活学会 第39回大会 公開シンポジウム	○
	学会発表 (国内)	使用済み携帯電話の高速回転ミルによる破碎工程での貴金属(Au、Ag、Pt)の濃集機構	姉崎正治・三好恵真子・山本高郁	2012年9月12日	平成24年度 資源・素材関係学協会合同秋季大会「資源・素材2012秋田」	○
	学会発表 (国内)	使用済み携帯電話の顧客接近型回収の試行および破碎工程における貴金属(Au、Ag)の濃集現象	姉崎正治・三好恵真子・山本高郁	2012年10月22日	第23回廃棄物資源循環学会研究発表会	○

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.12	姉崎正治	H24年度、卓越した大学院拠点形成支援補助金「コンフリクトの人文国際研究拠点」	文部科学省

28	指導教員	三好 恵真子	副指導教員			
	学生氏名	由本 優子	研究分野名	人間環境論	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国内)	ベトナムの子どもの栄養状態と生活習慣・食習慣の現状と課題—大都市と地方としての幼稚園児の比較からの考察—	由本優子	2013年3月(予定)	生活学論叢 Vol.22(印刷中)	○
	紀要論文	ベトナムの都市部における幼稚園児の生活習慣・食生活の現状と課題—社会環境の変化の影響と栄養不良の二重負荷—	由本優子	2013年3月(予定印刷中)	大阪大学人間科学研究科紀要(印刷中)	
	学会発表 (国内)	ベトナム南部の都市部における子どもの栄養状態の変化～幼稚園児の生活習慣及び食習慣と肥満に関する調査:2009年と2011年の比較～	山崎優子(旧姓)	2012年6月3日	第39回日本生活学会 研究発表大会	
	学会発表 (国内)	ベトナムの地方都市における栄養不良の二重負荷～幼稚園児の生活習慣および食習慣と肥満に関する調査～	山崎優子(旧姓)	2012年9月14日	第59回日本栄養改善学会	

29	指導教員	三好 恵真子	副指導教員	小林 清治		
	学生氏名	潘 鈺林	研究分野名	人間環境論	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	中国北方都市の大気汚染状況の分析並びに環境政策新動向についての一考察	潘鈺林・三好恵真子	2012年6月3日	日本生活学会第39回大会	
	学会発表 (国内)	中国北方都市の大気汚染状況の分析並びに環境政策新動向についての一考察	潘 鈺林	2012年6月22日	第13回グローバル人間学研究会	
	学会発表 (国外)	蘭州市大気汚染状況分析並びに環境新動向についての一考察	潘 鈺林	2012年8月22日	「第6回現代中国社会変動と東アジアの新環境」国際シンポジウム	

30	指導教員	三好 恵真子	副指導教員	小林 清治		
	学生氏名	松村 悠子	研究分野名	人間環境論	学年	MC 1 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	離島における新エネルギー普及の可能性について	松村悠子、三好恵真子	2012年6月4日	日本生活学会第39回研究発表大会大会梗概集	
	研究会発表	The Possibility of Dissemination of New Energy Technologies : Case Studies in Remote Islands	松村 悠子	2012年9月24日	第五回日中韓大学院生フォーラム	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.11	松村悠子	超域アクティビティプラス(指導教員発案)	大阪大学超域イノベーション博士課程プログラム

31	指導教員	鈴木 広和	副指導教員	千葉 泉		
	学生氏名	八十田 糸音	研究分野名	動態地域論	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	1540年代にヌエバ・エスパーニヤで発生した疫病禍について	八十田糸音	2012年6月3日	日本ラテンアメリカ学会第33回定期大会	
	研究会発表	1540年代にヌエバ・エスパーニヤで発生した疫病禍について	八十田糸音	2012年5月25日	第12回グローバル人間学研究会	

32	指導教員	宮原 暁	副指導教員			
	学生氏名	尾上 智子	研究分野名	超域地域論	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国外)	A Plurality of Medicine and Power in Kalinga Province	Tomoko Onoe	Oct.29, 2012	International Conference on Philippine Studies	

33	指導教員	宮原 暁	副指導教員			
	学生氏名	陳 徳奇	研究分野名	超域地域論	学年	DC 3 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学術論文 (国外)	なぜ日本語学習をやめてしまったのか-香港の社会人教育機関の学習者における動機減退要因の一事例-	陳 徳奇	2012.6	日本学刊(香港日本語教育研究会)	○
	研究会発表 (国外)	一国二制度の下における香港人アイデンティティの変遷(口頭発表)	陳 徳奇	2013.3.15	独協大学香港研修プログラム	

34	指導教員	大谷 順子	副指導教員	中村 安秀		
	学生氏名	日下部 龍介	研究分野名	地域秩序論	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	学会発表 (国内)	地方自治体の国際化戦略としての医療ツーリズム	日下部龍介	2012年7月21日	日本渡航医学会	
	研究会発表	Medical Tourism as an Internationalization Strategy of Japanese Prefectural Office in Shanghai, China.	日下部龍介	2012年9月	第5回日中韓大学院生フォーラム(筑波大学)	
	報告	アメリカで考える中国と台湾	日下部龍介	2013年4月公表予定	大阪大学人間科学部・人間科学研究科国際交流室, OIE Bulletin, No.12(ニュースレター)	

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.10	日下部龍介	サンフランシスコ新威臨丸プロジェクトスカラーシップ	JASSO

35	指導教員	大谷 順子	副指導教員	中村 安秀、神前 進一		
	学生氏名	張 玉梅	研究分野名	地域秩序論	学年	MC 2 年次
	論文分類	論文題目	著者名/発表者	発行年月/発表日	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
	フォーラム	災害復興とNPO/NGOの役割:四川地震と東日本大震災の経験から	張 玉梅	2012年3月10日	震災復興フォーラム:3.11を振り返り災害復興・防災の課題を考える 主催:阪大学大学院国際公共政策研究科NPO研究情報センター 共催:大阪大学グローバルコラボレーションセンター	
	シンポジウム	Role of NGOs in the post-disaster community in China - Case studies of the 2008 Wenchuan Earthquake in Sichuan, P.R. China -	Yumei ZHANG Junko OTANI	2012年9月21日	The 8th APRU Research Symposium on Multi-hazards around the Pacific Rim	

2012年度 PDの研究活動記録

1 受入研究者	中山 康雄				
学生氏名	佐金 武	研究分野名	分析哲学	PD	
論文分類	論文題目	著者名	発行年月	論文の掲載誌名/書名/学会名	審査有無
学会発表 (国内)	現在主義と特殊相対論	佐金 武	2012年6月16日	科学基礎論学会・2012年度総会と講演会	○
学会発表 (国外)	Prior Meets McTaggart Again: Presentism and the Passage of Time	Takeshi Sakon	2012年9月7日	First Conference on Contemporary Philosophy in East Asia	○

<受賞>

年月	受賞者名	賞名	授与団体
2012.11	太田紘史、佐金武	科学基礎論学会奨励賞	日本科学基礎論学会
2012.11	佐金 武	石本賞	日本科学哲学会

<研究助成>

年月	採択者名	助成金の名称	授与団体
2012.4	佐金 武	特別研究員奨励費	日本学術振興会